

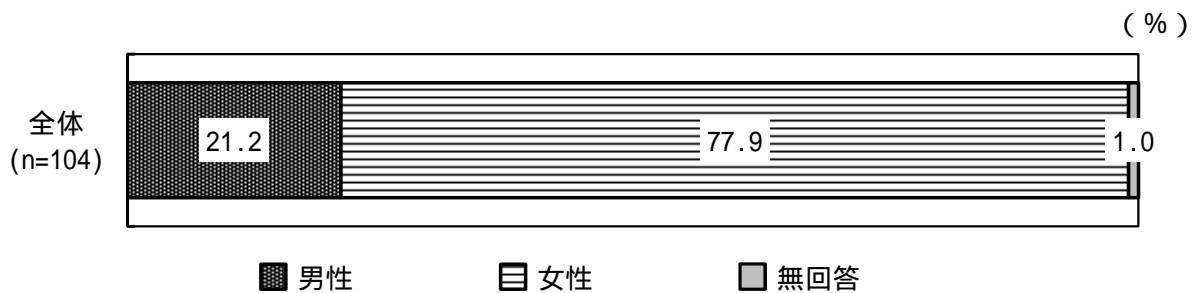
第5章 介護支援専門員調査

5 - 1 調査結果の概要

(1) 回答者について

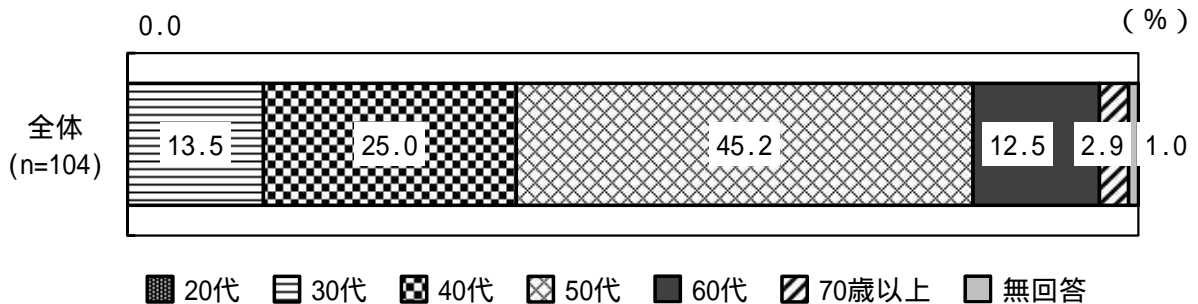
問1 あなたの性別をお答えください。(1つに)

- ・「男性」が21.2%、「女性」が77.9%となっている。



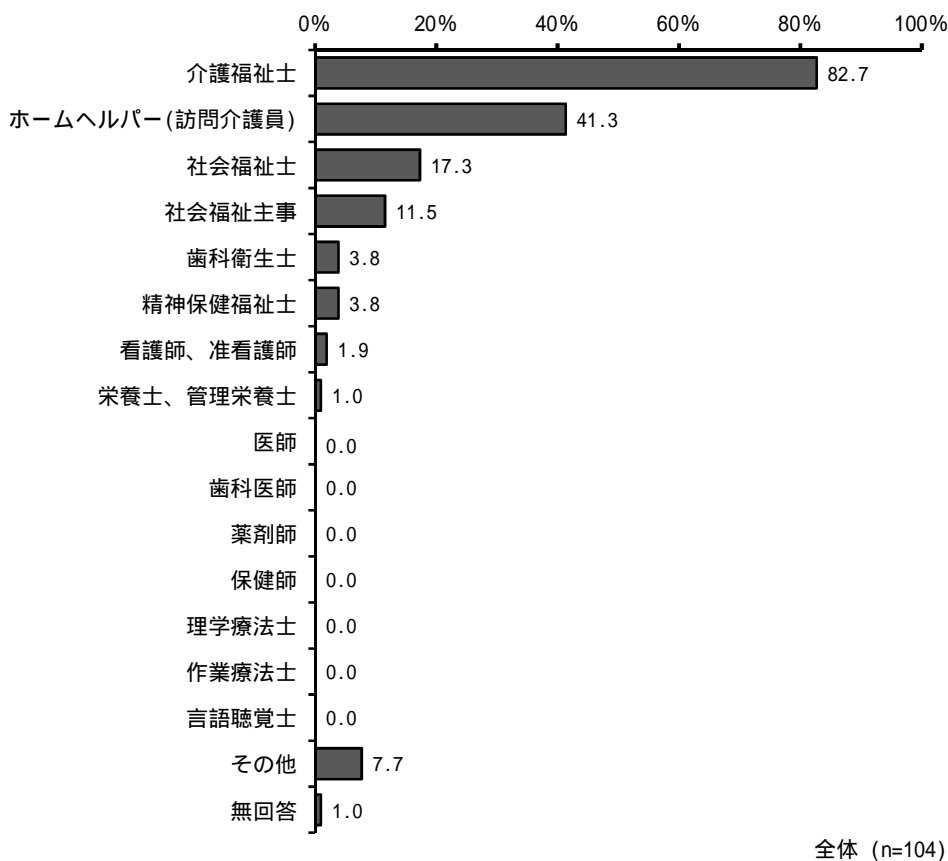
問2 あなたの年齢をお答えください。(1つに)

- ・「50代」(45.2%)が最も多く、次いで「40代」(25.0%)、「30代」(13.5%)、「60代」(12.5%)と続いている。



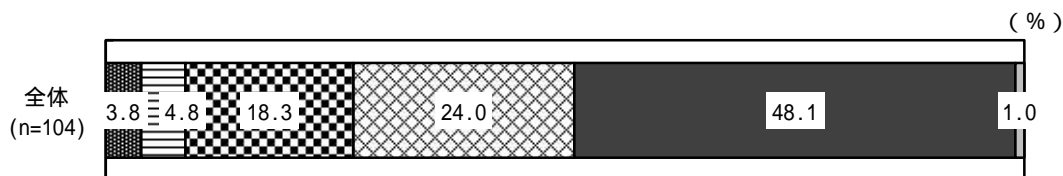
問3 あなたは、介護支援専門員（以下「ケアマネジャー」）以外にどのような保健医療福祉関係の資格をお持ちですか。（いくつでも）

- ・「介護福祉士」(82.7%)が最も多く、次いで「ホームヘルパー（訪問介護員）」(41.3%)、「社会福祉士」(17.3%)、「社会福祉主事」(11.5%)と続いている。



問4 あなたは、ケアマネジャー業務に従事してどのくらいの経験がありますか。転職などを行っている場合は、前職なども含めた合計期間で答えてください。（令和元年10月1日時点）（1つに）

- ・「7年以上」(48.1%)が最も多く、次いで「5年以上7年未満」(24.0%)、「3年以上5年未満」(18.3%)と続いている。

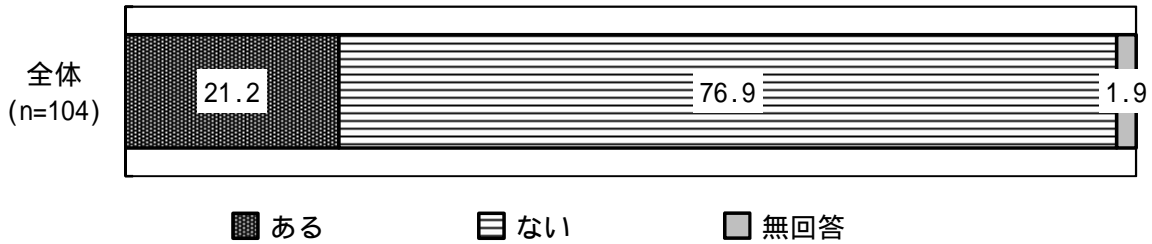


■ 1年未満 □ 1年以上3年未満 ▣ 3年以上5年未満 ▤ 5年以上7年未満 ■ 7年以上 □ 無回答

問5 あなたは、主任ケアマネジャー（主任介護支援専門員）の資格を有していますか。（1つに ）

・「ある」が21.2%、「ない」が76.9%となっている。

(%)

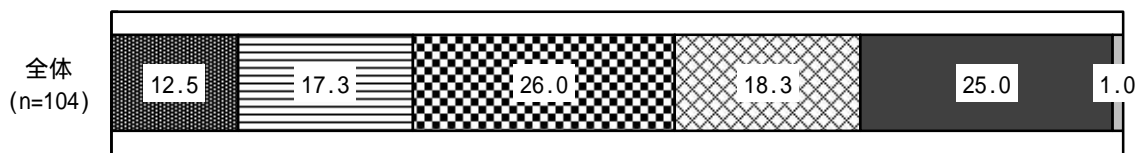


			ある	ない	無回答
全 体	(n=104)		21.2%	76.9%	1.9%
ケアマネ 業務経験	5年以上7年未満	(n=25)	4.0%	92.0%	4.0%
	7年以上	(n=50)	42.0%	58.0%	0.0%

問6 あなたは、現在の居宅介護支援事業所でケアマネジャーとして在籍している期間はどのくらいですか。（1つに ）

・「3年以上5年未満」(26.0%)が最も多く、次いで「7年以上」(25.0%)、「5年以上7年未満」(18.3%)、「1年以上3年未満」(17.3%)と続いている。

(%)

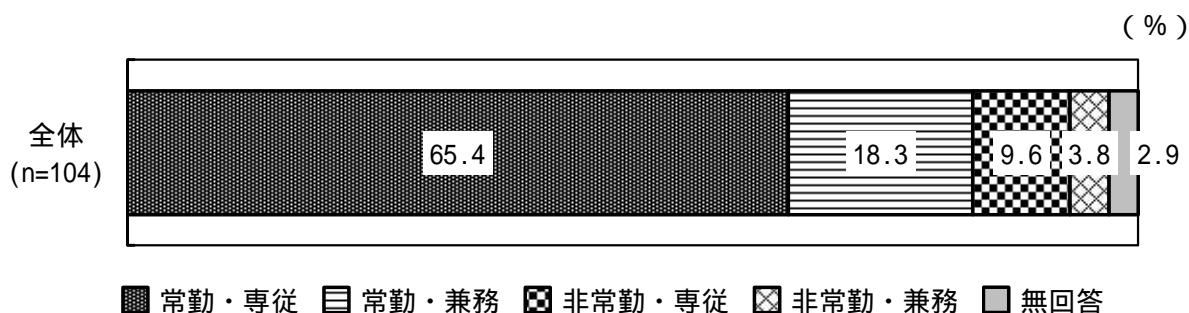


■ 1年未満 ■ 1年以上3年未満 ■ 3年以上5年未満 ■ 5年以上7年未満 ■ 7年以上 ■ 無回答

(2) ケアマネジャー業務の担当状況について

問7 あなたの勤務形態をお答えください。(1つに)

- ・「常勤・専従」(65.4%)が最も多く、次いで「常勤・兼務」(18.3%)、「非常勤・専従」(9.6%)となっている。
- ・『ケアマネ業務経験』が長いほど「常勤・兼務」の割合が高くなっている。

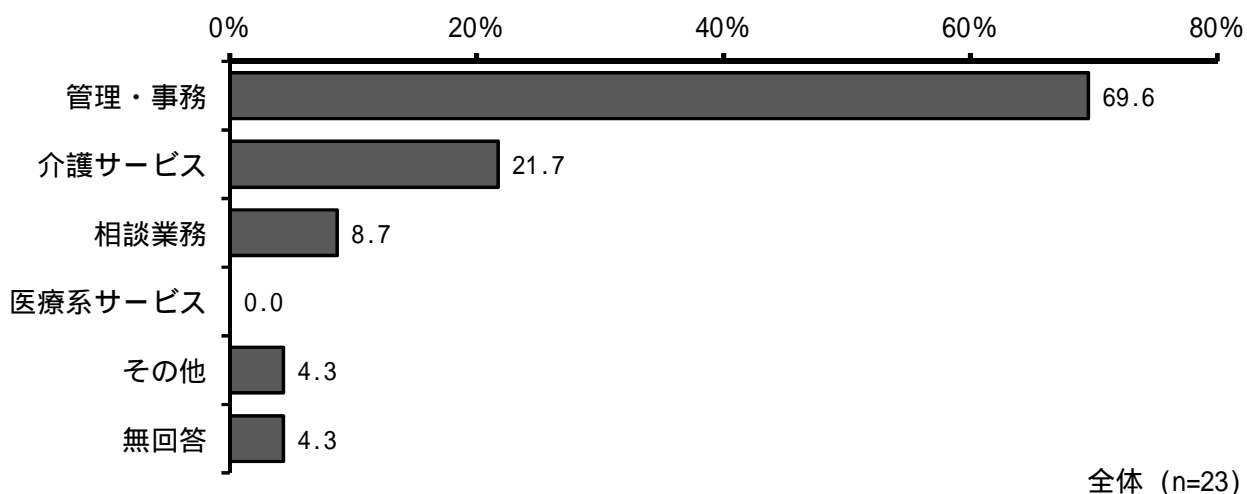


		常勤・専従	常勤・兼務	非常勤・専従	非常勤・兼務	無回答
全 体	(n=104)	65.4%	18.3%	9.6%	3.8%	2.9%
性別	男性	(n=22) 59.1%	36.4%	4.5%	0.0%	0.0%
	女性	(n=81) 67.9%	13.6%	11.1%	4.9%	2.5%
年齢	30代	(n=14) 92.9%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%
	40代	(n=26) 53.8%	42.3%	3.8%	0.0%	0.0%
	50代	(n=47) 76.6%	12.8%	4.3%	4.3%	2.1%
	60歳以上	(n=16) 31.3%	12.5%	37.5%	12.5%	6.3%
ケアマネ業務経験 (4区分)	3年未満	(n=9) 100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	3年以上5年未満	(n=19) 73.7%	10.5%	10.5%	5.3%	0.0%
	5年以上7年未満	(n=25) 68.0%	12.0%	8.0%	8.0%	4.0%
	7年以上	(n=50) 56.0%	28.0%	12.0%	2.0%	2.0%

問7で「常勤・兼務」又は「非常勤・兼務」と答えた方におたずねします

問7-1 どのような業務を兼務していますか。(いくつでも)

- ・「管理・事務」(69.6%)が最も多く、次いで「介護サービス」(21.7%)、「相談業務」(8.7%)となっている。

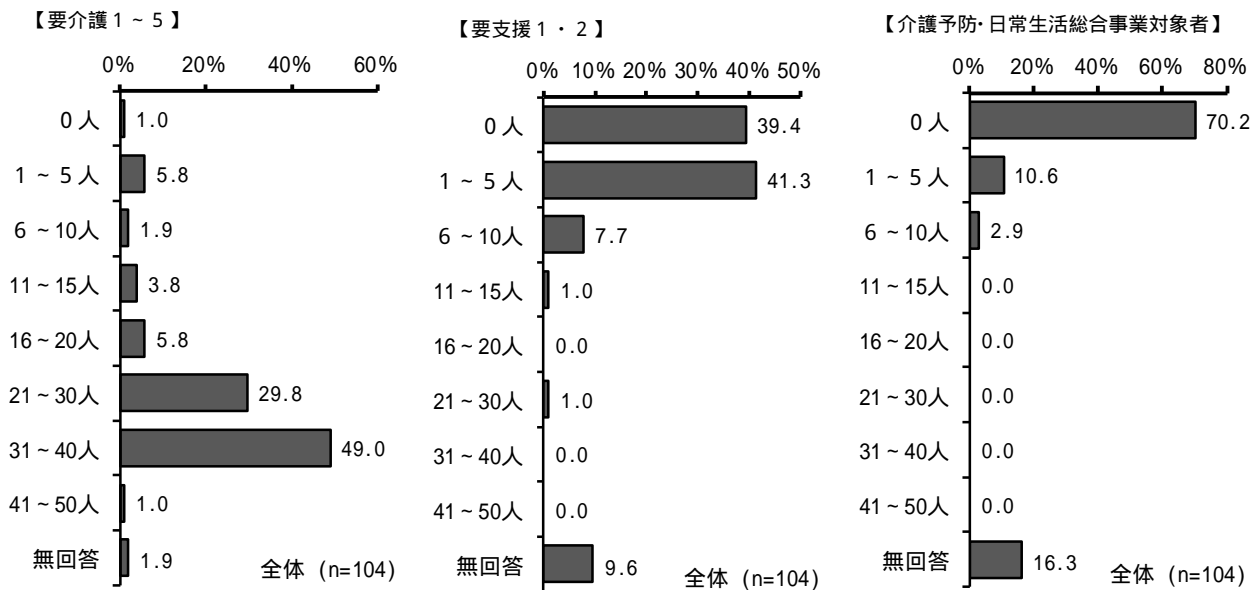


(3) ケアプランの作成状況について

問8 令和元年9月末現在、あなたが担当している利用者数（一時的入院中などを含め、継続的に関わっている総利用者数）をご記入ください。

- ・要介護1～5のケアプラン作成数は、「31～40人」(49.0%)が最も多く、次いで「21～30人」(29.8%)、「1～5人」「16～20人」(ともに5.8%)、「11～15人」(3.8%)と続いている。
- ・介護予防プラン（要支援1・2）作成数は、「1～5人」(41.3%)が最も多く、次いで「0人（なし）」(39.4%)、「6～10人」(7.7%)、と続いている。

介護予防・日常生活総合事業対象者は、「0人（なし）」(70.2%)が最も多く、次いで「1～5人」(10.6%)、「6～10人」(2.9%)となっている。



《居宅介護支援事業所の管理者（又は管理者に類する方）におたずねします》

問8-1 介護予防プランの作成を受託していない場合、その理由を具体的にお書きください。

自由回答形式で聞いたところ、27件の回答があった。以下、内訳を掲載する。

内容	件数
法人や事業所の方針	7
事務負担が多い、手間がかかる	5
予防プランを受ける余裕がない	3
報酬が低い	3
作成に不慣れ、介護プランと様式が異なるため	2
総合事業の知識がない	1
依頼が無い	1
条件をつけて受けている	1
その他	3
わからない、特になし	1

居宅介護支援事業所の管理者（又は管理者に類する方）におたずねします

問8-2 介護予防プランの受託件数を増やすうえで課題となることは何ですか。具体的にお書きください。

自由回答形式で聞いたところ、39件の回答があった。以下、内訳を掲載する。

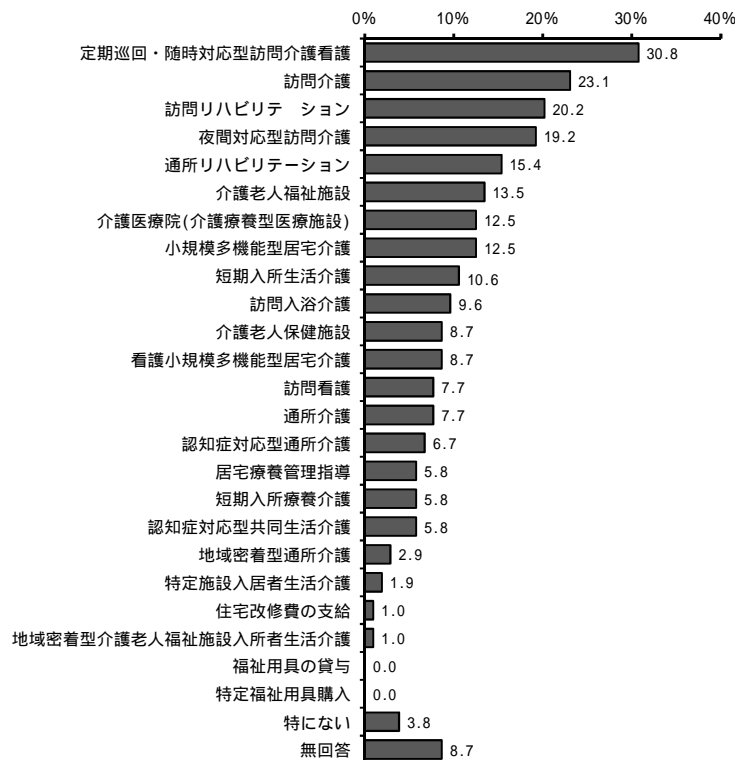
内容	件数
事務負担が多い	25
報酬が低い	7
予防プランを受ける余裕がない	3
総合事業の知識がない	1
提供サービスの不足（調整が困難など）	1
その他	1
わからない・ない	1

(4) 担当地域におけるサービスの状況について

問9 担当している地域で、事業所数もしくは定員など、量的に不足していると感じるサービス、また、ケアプランに組み入れにくいサービス、今後必要性がより高まると思われるサービスはありますか。(それぞれ3つまで選んで番号を記入)

(1) 量的に不足しているサービス

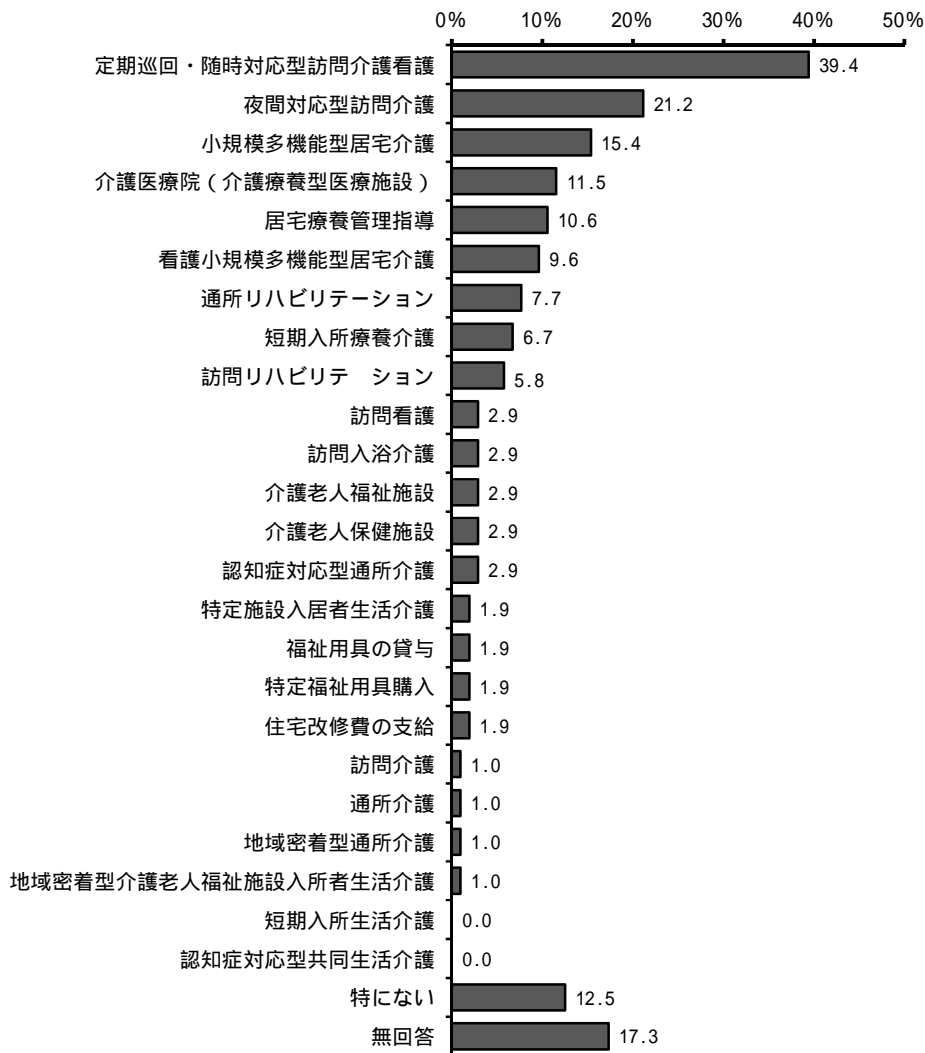
- ・「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」(30.8%)が最も多く、次いで「訪問介護」(23.1%)、「訪問リハビリテーション」(20.2%)、「夜間対応型訪問介護」(19.2%)と続いている。
- ・一方、「特にない」は3.8%となっている。



全体 (n=104)

問9(2) ケアプランに組み入れにくいサービス

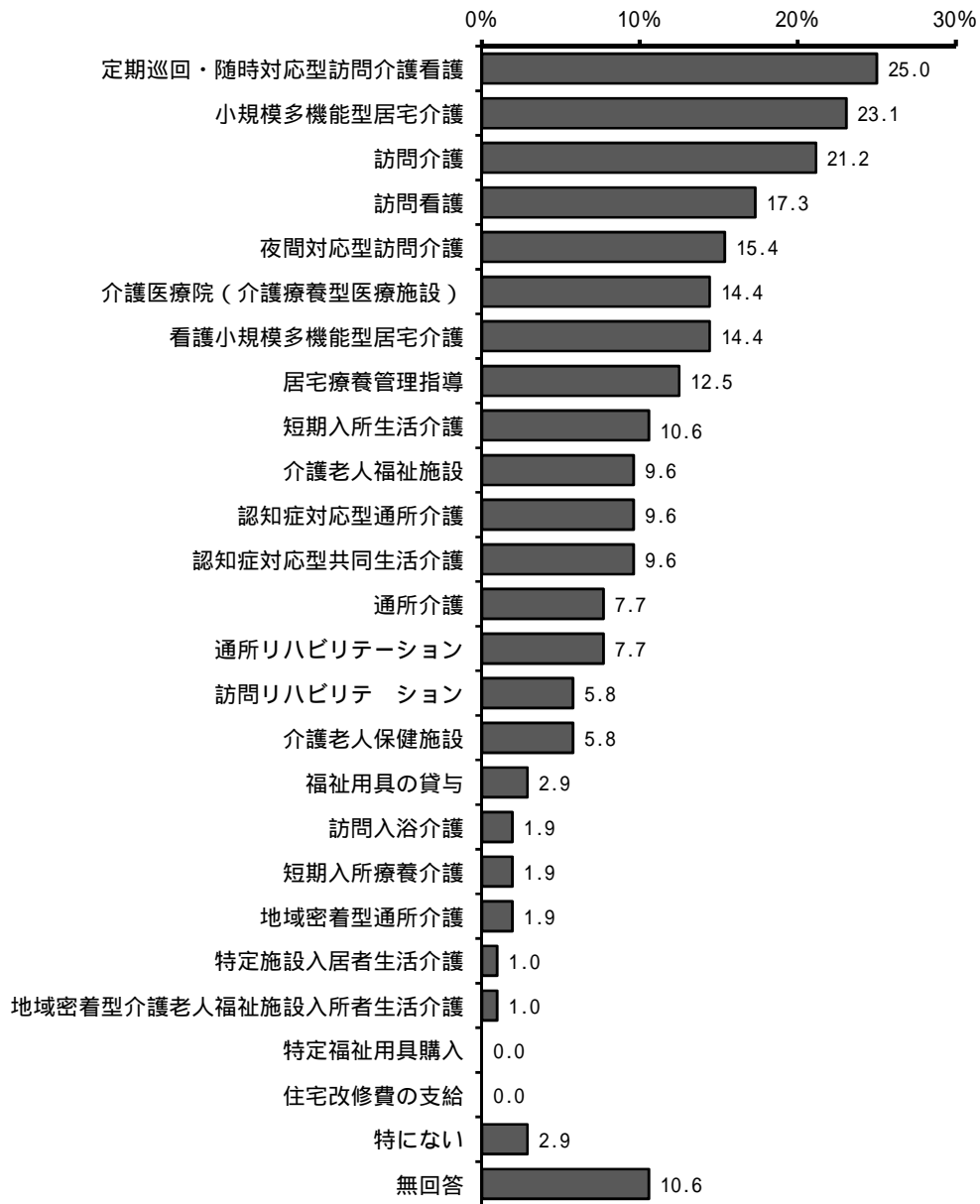
- ・「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」(39.4%)が最も多く、次いで「夜間対応型訪問介護」(21.2%)、「小規模多機能型居宅介護」(15.4%)、「介護医療院(介護療養型医療施設)」(11.5%)、「居宅療養管理指導」(10.6%)と続いている。
- ・一方、「特にない」は12.5%となっている。



全体 (n=104)

問9(3) 今後必要性がより高まると思われるサービス

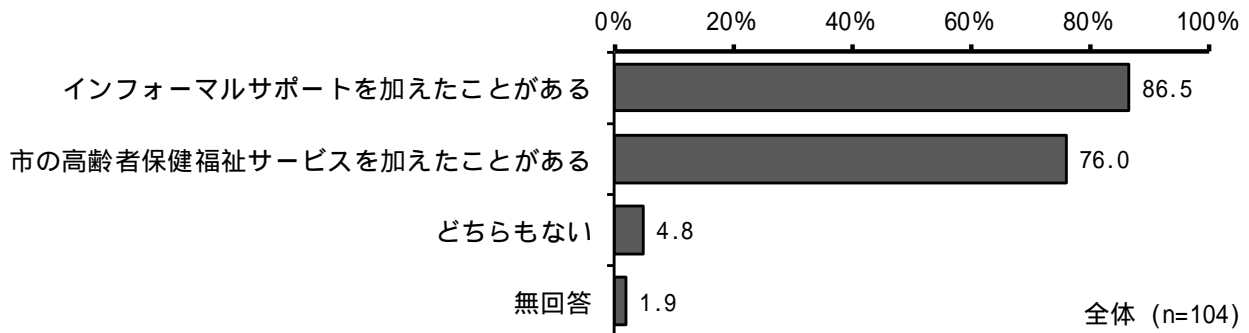
- ・「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」(25.0%)が最も多く、次いで「小規模多機能型居宅介護」(23.1%)、「訪問介護」(21.2%)、「訪問看護」(17.3%)、「夜間対応型訪問介護」(15.4%)と続いている。
- ・一方、「特にない」は2.9%となっている。



全体 (n=104)

問10 あなたは、介護保険サービス以外のサービスやサポートをケアプランに加えたことがありますか。(いくつでも)

- ・「インフォーマルサポートを加えたことがある」が86.5%、「市の高齢者保健福祉サービスを加えたことがある」が76.0%、「どちらもない」が4.8%となっている。
- ・ケアマネ業務経験が『3年未満』では、「どちらもない」(22.2%)の割合が高くなっている。

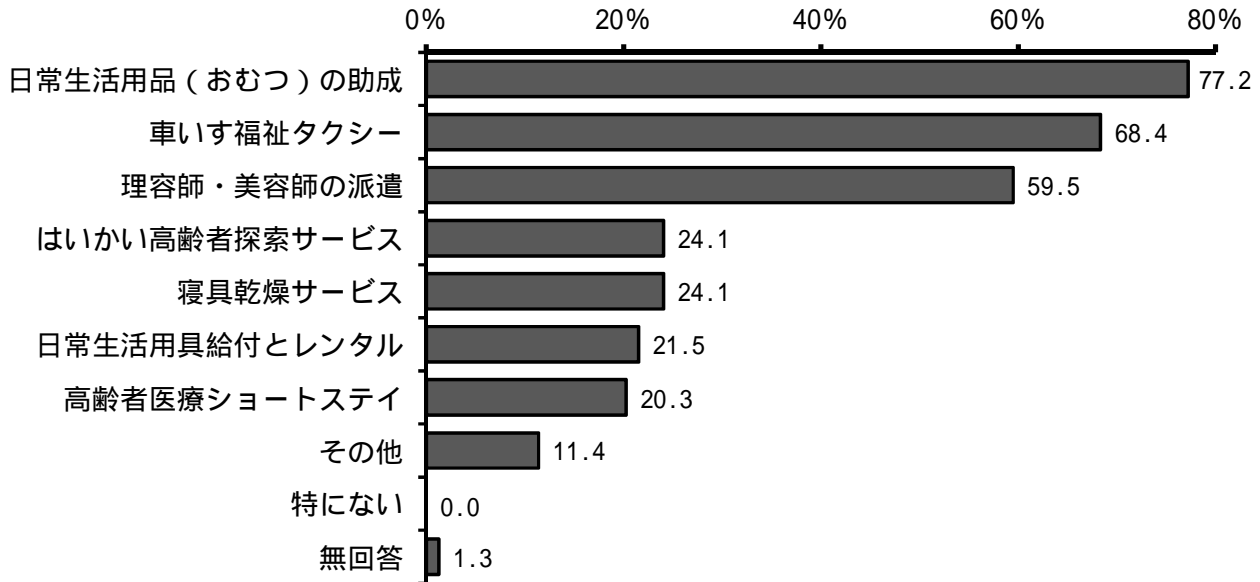


		市の高齢者保健福祉サービスを加えたことがある	インフォーマルサポートを加えたことがある	どちらもない	無回答
全体	(n=104)	76.0%	86.5%	4.8%	1.9%
他の資格 (4種)	介護福祉士 (n=86)	75.6%	87.2%	4.7%	2.3%
	ホームヘルパー (n=43)	76.7%	86.0%	4.7%	2.3%
	社会福祉士 (n=18)	83.3%	88.9%	5.6%	0.0%
	社会福祉主事 (n=12)	75.0%	83.3%	0.0%	8.3%
	その他 (n=19)	78.9%	100.0%	0.0%	0.0%
ケアマネ業務経験 (4区分)	3年未満 (n=9)	77.8%	33.3%	22.2%	0.0%
	3年以上5年未満 (n=19)	73.7%	89.5%	5.3%	0.0%
	5年以上7年未満 (n=25)	64.0%	92.0%	4.0%	0.0%
	7年以上 (n=50)	82.0%	92.0%	2.0%	4.0%
主任 ケアマネ	ある (n=22)	86.4%	90.9%	0.0%	4.5%
	ない (n=80)	72.5%	85.0%	6.3%	1.3%

問10で「市の高齢者保健福祉サービスを加えたことがある」とお答えの方におたずねします

問10-1 ケアプランに加えた高齢者保健福祉サービスはどれですか。(いくつでも)

- ・「日常生活用品(おむつ)の助成」(77.2%)が最も多く、次いで「車いす福祉タクシー」(68.4%)、「理容師・美容師の派遣」(59.5%)と続いている。
- ・各サービスともに、ケアマネ業務経験が『5年以上』の割合が高くなっている。



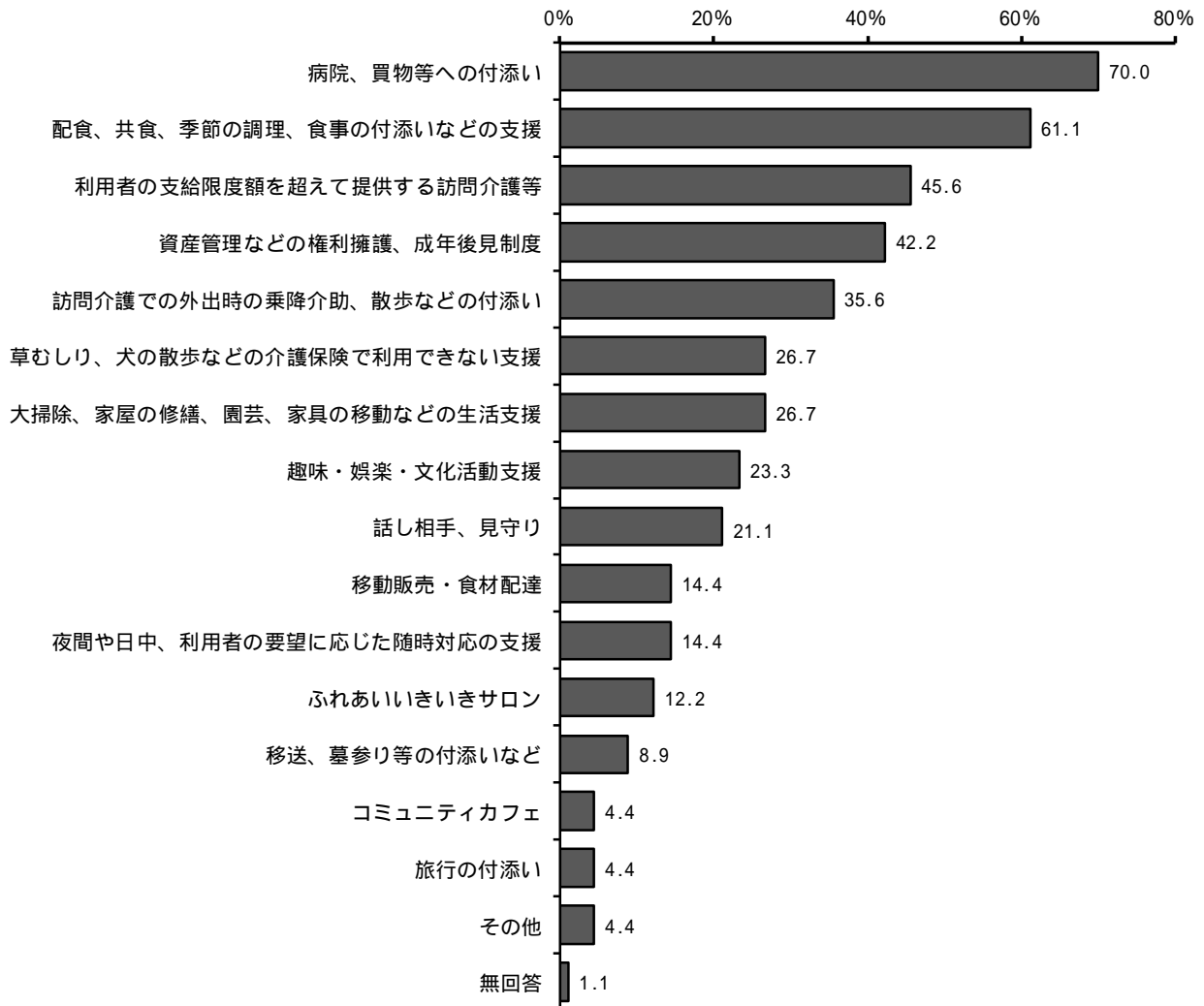
全体 (n=79)

		ト ス テ イ	と 日 常 生 活 用 具 給 付	索 は さ い か い 高 齢 者 探 索	む 日 常 生 活 用 品 (お む つ)	シ 車 い す 福 祉 タ ク シ ー	寝 具 乾 燥 サ ー ビ ス	派 理 遣 容 師 ・ 美 容 師 の	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全 体	(n=79)	20.3%	21.5%	24.1%	77.2%	68.4%	24.1%	59.5%	11.4%	0.0%	1.3%
ケアマネ 業務経験 (4区分)	3年未満 (n=7)	0.0%	14.3%	14.3%	57.1%	42.9%	14.3%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%
	3年以上5年未満 (n=14)	7.1%	7.1%	7.1%	71.4%	42.9%	14.3%	50.0%	14.3%	0.0%	0.0%
	5年以上7年未満 (n=16)	18.8%	31.3%	25.0%	81.3%	62.5%	25.0%	68.8%	6.3%	0.0%	6.3%
	7年以上 (n=41)	29.3%	24.4%	31.7%	82.9%	82.9%	29.3%	65.9%	12.2%	0.0%	0.0%
ケアマネ 業務経験	5年未満 (n=21)	4.8%	9.5%	9.5%	66.7%	42.9%	14.3%	42.9%	14.3%	0.0%	0.0%
	5年以上 (n=57)	26.3%	26.3%	29.8%	82.5%	77.2%	28.1%	66.7%	10.5%	0.0%	1.8%
主任 ケアマネ	ある (n=19)	21.1%	26.3%	42.1%	89.5%	84.2%	31.6%	63.2%	15.8%	0.0%	0.0%
	ない (n=58)	19.0%	19.0%	19.0%	74.1%	62.1%	22.4%	58.6%	10.3%	0.0%	1.7%

問10で「インフォーマルサポートを加えたことがある」とお答えの方におたずねします

問10-2 ケアプランに加えたインフォーマルサポートはどのような内容のものですか。(いくつでも)

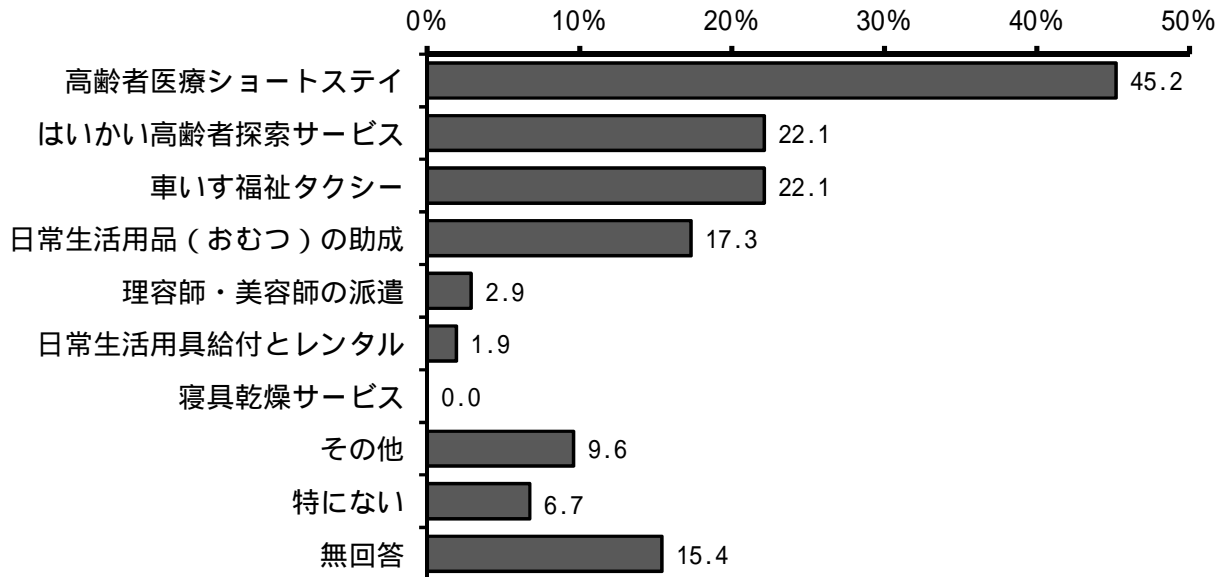
- ・「病院、買物等への付添い」(70.0%)が最も多く、次いで「配食、共食、季節の調理、食事の付添いなどの支援」(61.1%)、「利用者の支給限度額を超えて提供する訪問介護等」(45.6%)、「資産管理などの権利擁護、成年後見制度」(42.2%)、「訪問介護での外出時の乗降介助、散歩などの付添い」(35.6%)と続いている。



全体 (n=90)

問11 今後一層の充実が必要と感じる高齢者保健福祉サービスは次のどれですか。(2つまでに)

- ・「高齢者医療ショートステイ」(45.2%)が最も多く、次いで「はいかい高齢者探索サービス」「車いす福祉タクシー」(ともに22.1%)、「日常生活用品(おむつ)の助成」(17.3%)と続いている。
- ・一方、「特にない」は6.7%となっている。



全体 (n=104)

		高齢者医療ショートステイ	日常生活用具給付とレンタル	はいかい高齢者探索サービス	日常生活用品(おむつ)の助成	車いす福祉タクシー	寝具乾燥サービス	理容師・美容師の派遣	その他	特にない	無回答
全体	(n=104)	45.2%	1.9%	22.1%	17.3%	22.1%	0.0%	2.9%	9.6%	6.7%	15.4%
他の資格(4種)	介護福祉士 (n=86)	41.9%	1.2%	24.4%	17.4%	22.1%	0.0%	3.5%	8.1%	7.0%	16.3%
	ホームヘルパー (n=43)	46.5%	2.3%	18.6%	27.9%	20.9%	0.0%	0.0%	2.3%	7.0%	11.6%
	社会福祉士 (n=18)	72.2%	5.6%	22.2%	11.1%	11.1%	0.0%	11.1%	22.2%	0.0%	0.0%
	社会福祉主事 (n=12)	50.0%	0.0%	41.7%	25.0%	8.3%	0.0%	0.0%	8.3%	8.3%	16.7%
	その他 (n=19)	57.9%	5.3%	21.1%	15.8%	21.1%	0.0%	5.3%	21.1%	0.0%	10.5%
ケアマネ業務経験	5年未満 (n=28)	35.7%	0.0%	28.6%	17.9%	32.1%	0.0%	10.7%	3.6%	3.6%	14.3%
	5年以上 (n=75)	49.3%	2.7%	20.0%	17.3%	18.7%	0.0%	0.0%	10.7%	8.0%	16.0%
主任ケアマネ	ある (n=22)	40.9%	0.0%	22.7%	27.3%	27.3%	0.0%	0.0%	13.6%	9.1%	13.6%
	ない (n=80)	46.3%	2.5%	22.5%	15.0%	20.0%	0.0%	3.8%	7.5%	6.3%	16.3%

《問11で「高齢者医療ショートステイ」「日常生活用具給付とレンタル」「はいかい高齢者探索サービス」「日常生活用品（おむつ）の助成」「車いす福祉タクシー」「寝具乾燥サービス」「理容師・美容師の派遣」「その他」とお答えの方におたずねします》

問11-1 その理由を具体的にお書きください。

自由回答形式で聞いたところ、92件（高齢者医療ショートステイ：38件、日常生活用具給付とレンタル：1件、はいかい高齢者探索サービス：11件、日常生活用品（おむつ）の助成：17件、車いす福祉タクシー：16件、寝具乾燥サービス：0件、7.理容師・美容師の派遣：3件、その他：6件）の回答があった。以下、内訳を掲載する。

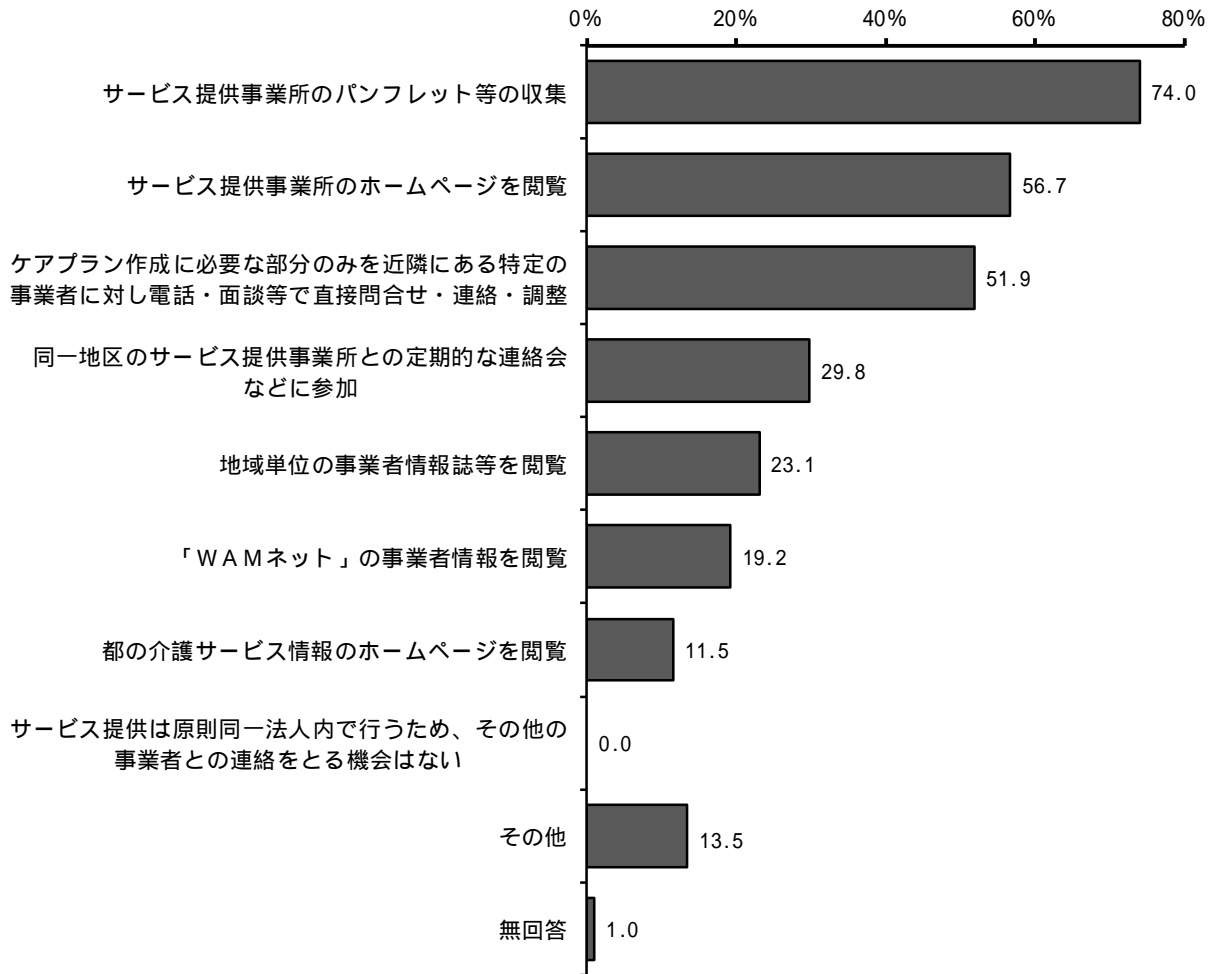
内容	件数
医療ニーズ（他の施設では対応不可など）	28
サービス内容・量の充実、供給体制の充実	16
経済的負担の軽減	12
生活全般の支援、一体的な福祉サービス	11
認知症高齢者の増加	10
在宅生活者の増加・対応、介護家族者支援	7
機器やツールの活用	1
その他	7

(5) サービス提供事業所等との関わりについて

問12 サービス提供事業所に関する情報収集や連絡・調整はどのようにしていますか。

(いくつでも)

- ・「サービス提供事業所のパンフレット等の収集」(74.0%)が最も多く、次いで「サービス提供事業所のホームページを閲覧」(56.7%)、「ケアプラン作成に必要な部分のみを近隣にある特定の事業者に対し電話・面談等で直接問合せ・連絡・調整」(51.9%)と続いている。



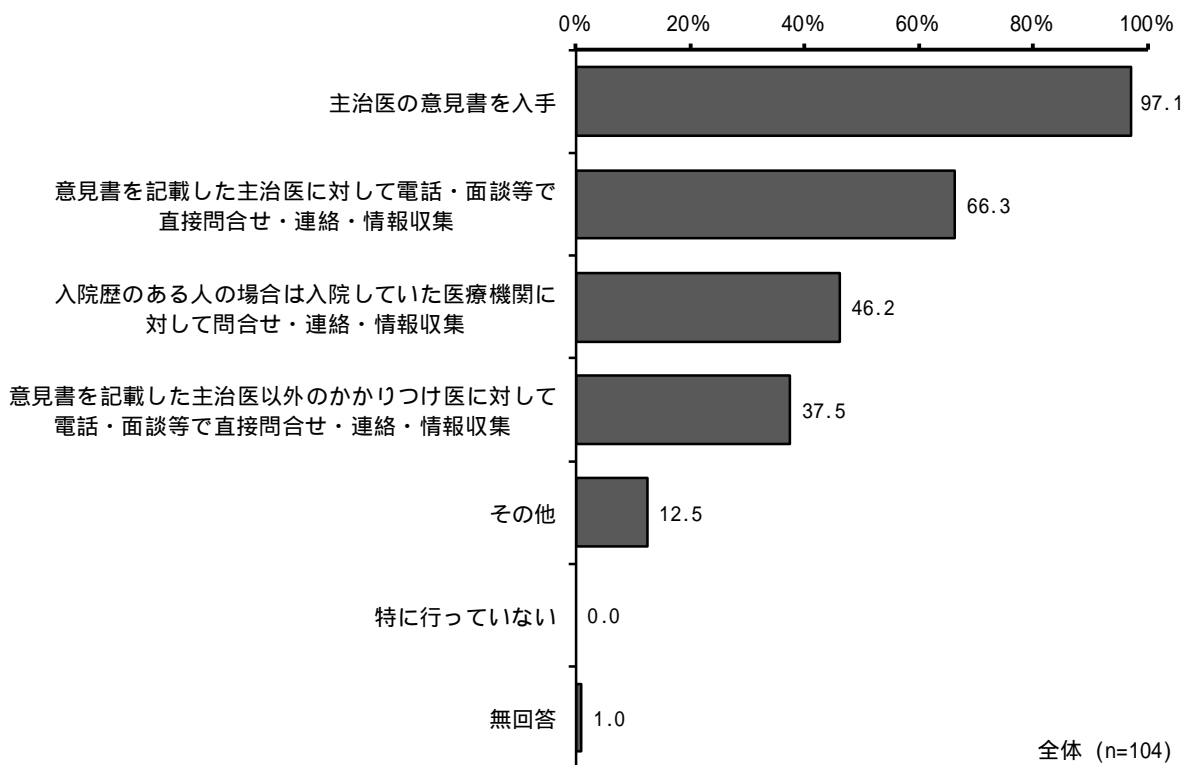
全体 (n=104)

・ケアマネ業務経験が『3年未満』では、「ケアプラン作成に必要な部分のみを近隣にある特定の事業者に対し電話・面談等で直接問合せ・連絡・調整」(77.8%)の割合が高くなっている。

		サービス提供事業所のパンフレット等の収集	サービス提供事業所のホームページを閲覧	地域単位の事業者情報誌等を閲覧	都の介護サービス情報のホームページを閲覧	「WAMネット」の事業者情報を閲覧	同一地区のサービス提供事業所との定期的な連絡会などに参加	ケアプラン作成に必要な部分のみを近隣にある特定の事業者に対し電話・面談等で直接問合せ・連絡・調整	サービス提供は原則同一法人内で行うため、その他の事業者との連絡をとる機会はない	その他	無回答
全体 (n=104)		74.0%	56.7%	23.1%	11.5%	19.2%	29.8%	51.9%	0.0%	13.5%	1.0%
性別	男性 (n=22)	81.8%	72.7%	31.8%	13.6%	27.3%	31.8%	40.9%	0.0%	9.1%	0.0%
	女性 (n=81)	71.6%	51.9%	19.8%	9.9%	16.0%	29.6%	55.6%	0.0%	14.8%	1.2%
年齢	30代 (n=14)	85.7%	71.4%	28.6%	21.4%	14.3%	21.4%	57.1%	0.0%	14.3%	0.0%
	40代 (n=26)	65.4%	57.7%	19.2%	3.8%	26.9%	23.1%	46.2%	0.0%	11.5%	0.0%
	50代 (n=47)	68.1%	53.2%	19.1%	12.8%	19.1%	34.0%	57.4%	0.0%	17.0%	2.1%
	60歳以上 (n=16)	93.8%	50.0%	31.3%	6.3%	6.3%	37.5%	43.8%	0.0%	6.3%	0.0%
他の資格 (4種)	介護福祉士 (n=86)	73.3%	57.0%	26.7%	10.5%	17.4%	30.2%	48.8%	0.0%	12.8%	1.2%
	ホームヘルパー (n=43)	76.7%	53.5%	20.9%	7.0%	20.9%	37.2%	41.9%	0.0%	14.0%	0.0%
	社会福祉士 (n=18)	66.7%	38.9%	5.6%	16.7%	11.1%	27.8%	55.6%	0.0%	22.2%	0.0%
	社会福祉主事 (n=12)	58.3%	58.3%	8.3%	25.0%	8.3%	25.0%	75.0%	0.0%	16.7%	0.0%
	その他 (n=19)	73.7%	57.9%	15.8%	10.5%	21.1%	31.6%	63.2%	0.0%	21.1%	0.0%
ケアマネ業務経験 (4区分)	3年未満 (n=9)	66.7%	44.4%	22.2%	22.2%	11.1%	22.2%	77.8%	0.0%	22.2%	0.0%
	3年以上5年未満 (n=19)	89.5%	68.4%	31.6%	21.1%	31.6%	21.1%	52.6%	0.0%	21.1%	0.0%
	5年以上7年未満 (n=25)	76.0%	56.0%	24.0%	4.0%	16.0%	24.0%	44.0%	0.0%	4.0%	4.0%
	7年以上 (n=50)	68.0%	54.0%	18.0%	8.0%	16.0%	38.0%	52.0%	0.0%	14.0%	0.0%
主任ケアマネ	ある (n=22)	77.3%	59.1%	13.6%	9.1%	27.3%	31.8%	50.0%	0.0%	18.2%	0.0%
	ない (n=80)	73.8%	56.3%	25.0%	11.3%	16.3%	30.0%	53.8%	0.0%	12.5%	0.0%

問13 ケアプラン作成にあたり、医療機関等からの情報収集を行っていますか。(いくつでも)

- ・「主治医の意見書を入手」(97.1%)が最も多く、次いで「意見書を記載した主治医に対して電話・面談等で直接問合せ・連絡・情報収集」(66.3%)、「入院歴のある人の場合は入院していた医療機関に対して問合せ・連絡・情報収集」(46.2%)、「意見書を記載した主治医以外のかかりつけ医に対して電話・面談等で直接問合せ・連絡・情報収集」(37.5%)と続いている。
- ・一方、「特に行っていない」は0.0%となっている。
- ・「意見書を記載した主治医以外のかかりつけ医に対して電話・面談等で直接問合せ・連絡・情報収集」「入院歴のある人の場合は入院していた医療機関に対して問合せ・連絡・情報収集」の割合は、主任ケアマネが『ある』が『ない』よりも10ポイント程度高くなっている。



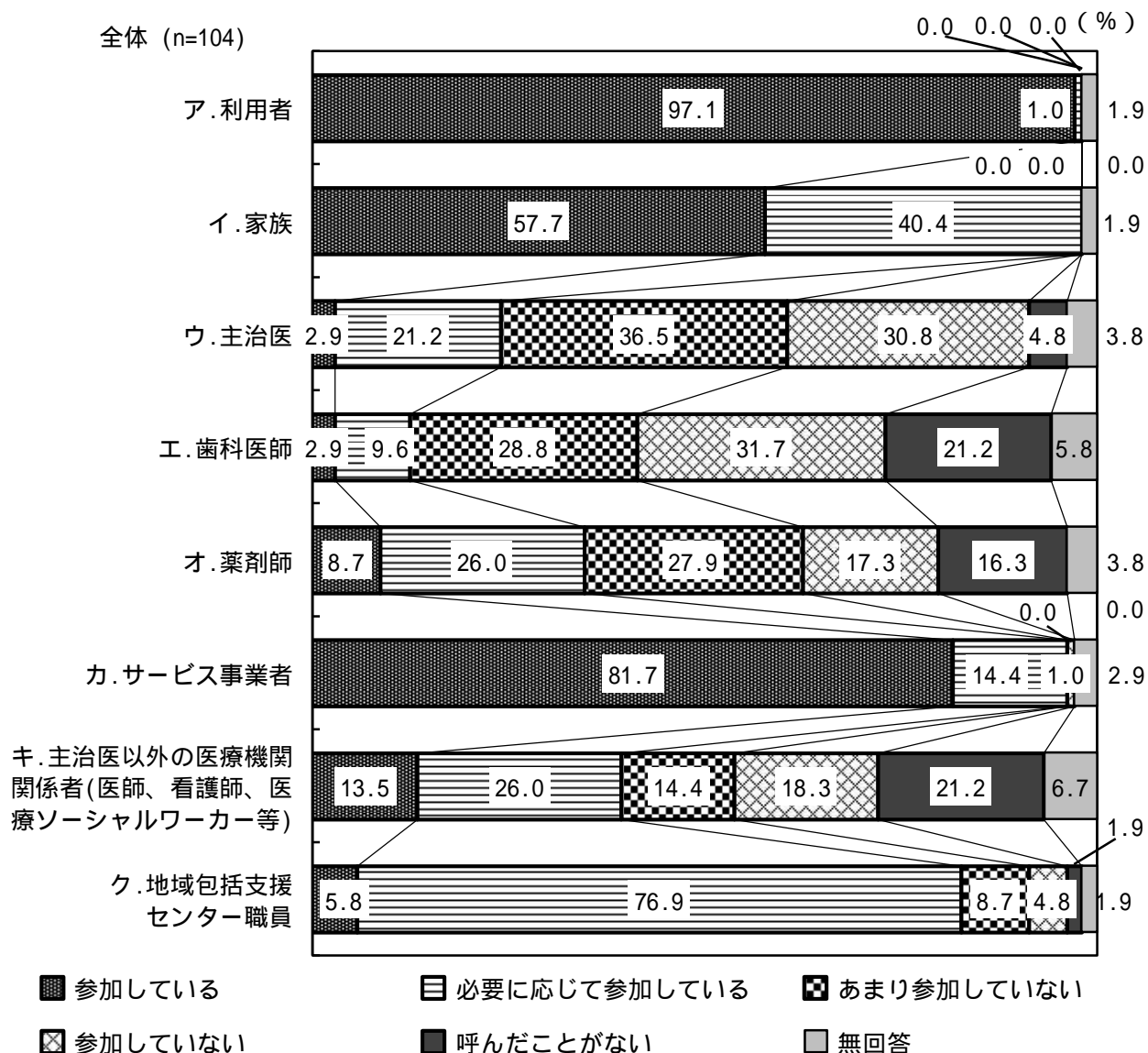
		主治医の意見書を入手	問対意 合し見 せて書 ・電を 連絡・載 ・面し 情談た 報等主 収で治 集直医 接に	せ電外意 ・話の見 ・連のか書 ・談り記 情等つ載 報でけし 収直医た 集接に主 問対治 合し医 て以	て院入 問し院 合て歴 せいの ・たあ 連医る 絡療人 ・機 情関場 報に合 収対は 集し入	その他	特に行っていない	無回答
全体	(n=104)	97.1%	66.3%	37.5%	46.2%	12.5%	0.0%	1.0%
性別	男性 (n=22)	100.0%	68.2%	50.0%	50.0%	13.6%	0.0%	0.0%
	女性 (n=81)	96.3%	65.4%	33.3%	44.4%	12.3%	0.0%	1.2%
年齢	30代 (n=14)	92.9%	85.7%	35.7%	57.1%	7.1%	0.0%	0.0%
	40代 (n=26)	100.0%	69.2%	46.2%	50.0%	11.5%	0.0%	0.0%
	50代 (n=47)	95.7%	66.0%	36.2%	38.3%	12.8%	0.0%	2.1%
	60歳以上 (n=16)	100.0%	43.8%	25.0%	50.0%	18.8%	0.0%	0.0%
ケアマネ業務経験(4区分)	3年未満 (n=9)	77.8%	77.8%	22.2%	55.6%	11.1%	0.0%	0.0%
	3年以上5年未満 (n=19)	100.0%	73.7%	31.6%	52.6%	5.3%	0.0%	0.0%
	5年以上7年未満 (n=25)	96.0%	68.0%	48.0%	28.0%	8.0%	0.0%	4.0%
	7年以上 (n=50)	100.0%	60.0%	36.0%	50.0%	18.0%	0.0%	0.0%
主任ケアマネ	ある (n=22)	100.0%	63.6%	45.5%	54.5%	18.2%	0.0%	0.0%
	ない (n=80)	97.5%	67.5%	35.0%	43.8%	11.3%	0.0%	0.0%

(6) サービス担当者会議について

問14 サービス担当者会議への参加状況(電話、FAX、メールを含む)についてお答えください。

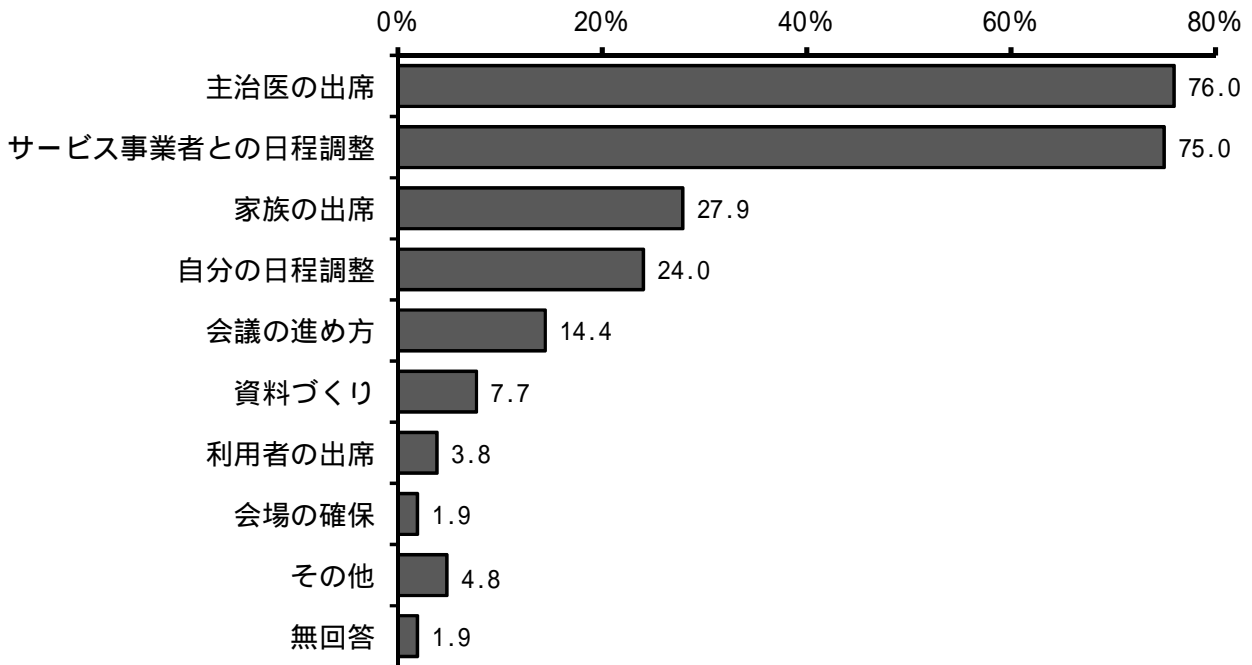
(平成30年10月1日~令和元年9月30日)(それぞれ1つに)

- ・「参加している」と「必要に応じて参加している」を合わせた割合は、『ア.利用者』と『イ.家族』(ともに98.1%)が最も多く、次いで『カ.サービス事業者』(96.1%)、『ク.地域包括支援センター職員』(82.7%)、『キ.主治医以外の医療機関関係者(医師、看護師、医療ソーシャルワーカー等)』(39.5%)と続いている。
- ・「あまり参加していない」と「参加していない」を合わせた割合は、『ウ.主治医』(67.3%)が最も多く、次いで『エ.歯科医師』(60.5%)、『オ.薬剤師』(45.2%)、『キ.主治医以外の医療機関関係者』(32.7%)、『ク.地域包括支援センター職員』(13.5%)と続いている。
- ・「呼んだことがない」は『エ.歯科医師』と『キ.主治医以外の医療機関関係者(医師、看護師、医療ソーシャルワーカー等)』(ともに21.2%)が最も高く、次いで『オ.薬剤師』(16.3%)、『ウ.主治医』(4.8%)と続いている。



問15 サービス担当者会議の開催にあたって、困難と感じることは何ですか。(いくつでも)

- ・「主治医の出席」(76.0%)が最も多く、次いで「サービス事業者との日程調整」(75.0%)、「家族の出席」(27.9%)、「自分の日程調整」(24.0%)と続いている。
- ・ケアマネ業務経験年数が短いほど「会議の進め方」の割合が高くなっている。



全体 (n=104)

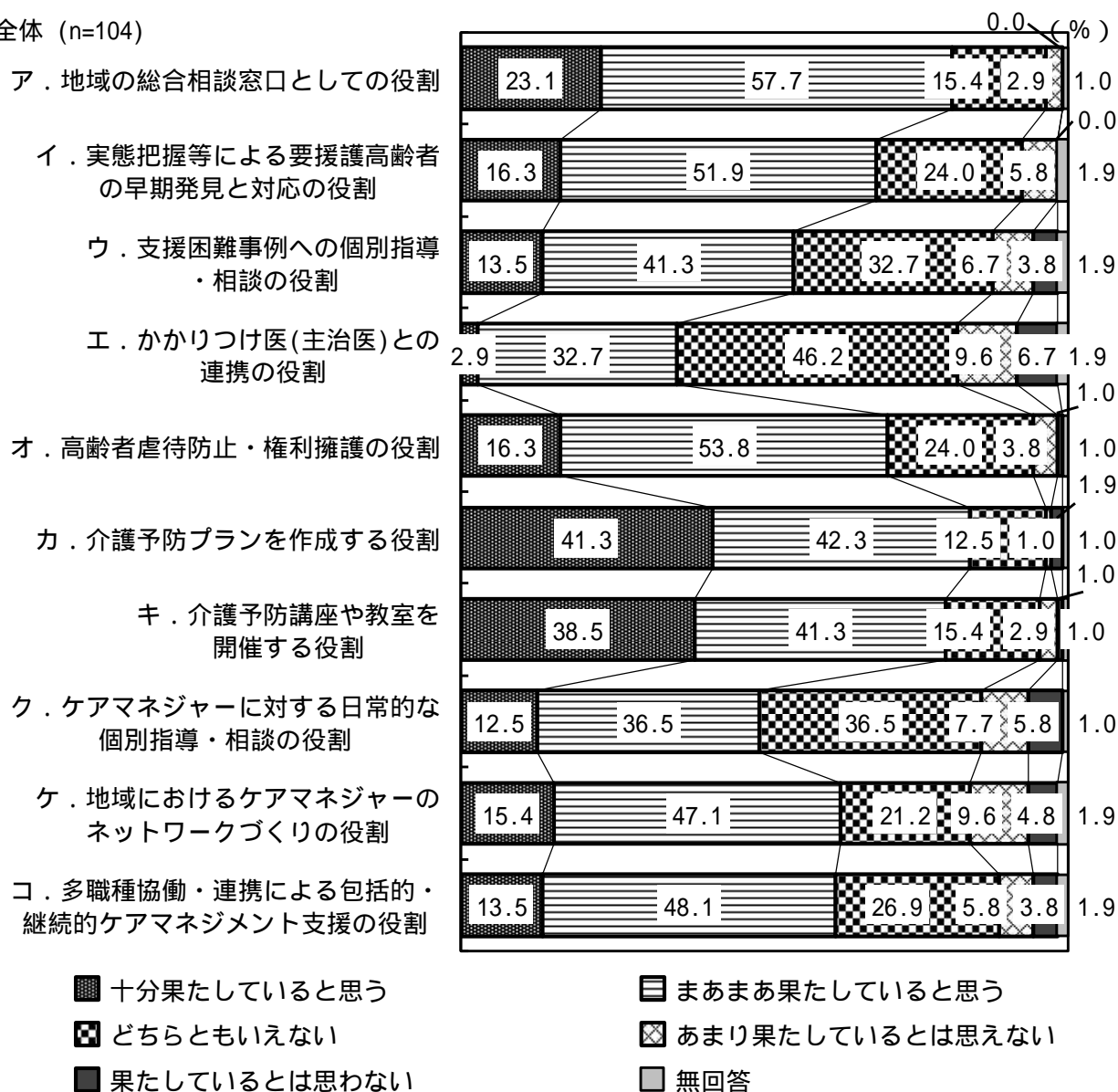
		自分の日程調整	サービス事業者との日程調整	利用者の出席	家族の出席	主治医の出席	会場の確保	資料づくり	会議の進め方	その他	無回答
全体 (n=104)		24.0%	75.0%	3.8%	27.9%	76.0%	1.9%	7.7%	14.4%	4.8%	1.9%
性別	男性 (n=22)	22.7%	72.7%	4.5%	27.3%	72.7%	4.5%	4.5%	13.6%	0.0%	0.0%
	女性 (n=81)	24.7%	75.3%	3.7%	28.4%	76.5%	1.2%	8.6%	13.6%	4.9%	2.5%
年齢	30代 (n=14)	21.4%	71.4%	0.0%	14.3%	64.3%	7.1%	7.1%	35.7%	0.0%	0.0%
	40代 (n=26)	26.9%	65.4%	3.8%	26.9%	80.8%	0.0%	19.2%	19.2%	0.0%	0.0%
	50代 (n=47)	29.8%	78.7%	4.3%	36.2%	76.6%	0.0%	2.1%	6.4%	6.4%	4.3%
	60歳以上 (n=16)	6.3%	81.3%	6.3%	18.8%	75.0%	6.3%	6.3%	6.3%	6.3%	0.0%
他の資格 (4種)	介護福祉士 (n=86)	24.4%	74.4%	3.5%	30.2%	75.6%	2.3%	8.1%	14.0%	4.7%	2.3%
	ホームヘルパー (n=43)	20.9%	62.8%	4.7%	25.6%	72.1%	2.3%	9.3%	18.6%	7.0%	2.3%
	社会福祉士 (n=18)	22.2%	66.7%	5.6%	38.9%	83.3%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%
	社会福祉主事 (n=12)	8.3%	75.0%	0.0%	41.7%	66.7%	0.0%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%
	その他 (n=19)	36.8%	78.9%	15.8%	26.3%	84.2%	0.0%	5.3%	10.5%	0.0%	0.0%
ケアマネ業務経験 (4区分)	3年未満 (n=9)	22.2%	77.8%	0.0%	22.2%	55.6%	0.0%	0.0%	44.4%	0.0%	0.0%
	3年以上5年未満 (n=19)	26.3%	78.9%	5.3%	26.3%	73.7%	5.3%	5.3%	21.1%	0.0%	0.0%
	5年以上7年未満 (n=25)	20.0%	72.0%	0.0%	36.0%	72.0%	0.0%	4.0%	12.0%	4.0%	8.0%
	7年以上 (n=50)	26.0%	74.0%	6.0%	26.0%	82.0%	2.0%	12.0%	6.0%	6.0%	0.0%
主任ケアマネ	ある (n=22)	31.8%	72.7%	4.5%	22.7%	81.8%	0.0%	4.5%	9.1%	4.5%	0.0%
	ない (n=80)	22.5%	76.3%	3.8%	30.0%	75.0%	2.5%	8.8%	15.0%	3.8%	1.3%

(7) 地域包括支援センターの役割について

問16 市内の地域包括支援センターは、その役割を果たしていると思いますか。次の各項目についてお答えください。(ア～コそれぞれ1つに)

- ・「十分果たしていると思う」と「まあまあ果たしていると思う」を合わせた割合は、『カ．介護予防プランを作成する役割』(83.6%)が最も多く、次いで『ア．地域の総合相談窓口としての役割』(80.8%)、『キ．介護予防講座や教室を開催する役割』(79.8%)、『オ．高齢者虐待防止・権利擁護の役割』(70.1%)、『イ．実態把握等による要援護高齢者の早期発見と対応の役割』(68.2%)と続いている。
- ・一方、「あまり果たしているとは思えない」と「果たしているとは思わない」を合わせた割合は、『エ．かかりつけ医(主治医)との連携の役割』(16.3%)が最も多く、次いで『ケ．地域におけるケアマネジャーのネットワークづくりの役割』(14.4%)、『ク．ケアマネジャーに対する日常的な個別指導・相談の役割』(13.5%)、『ウ．支援困難事例への個別指導・相談の役割』(10.5%)、と続いている。

全体 (n=104)

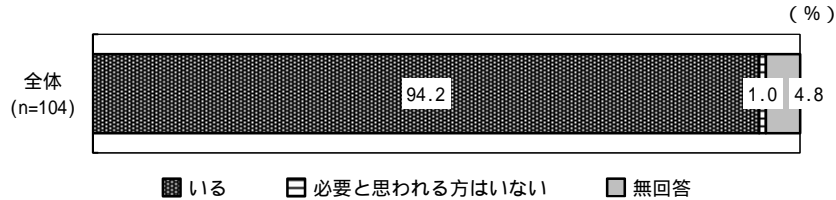


(8) サービス利用者の在宅医療の状況について

問17 あなたが担当している利用者の中に、訪問診療、訪問看護や訪問歯科診療、訪問服薬管理指導が必要と思われる方はいますか。(それぞれ1つに)

【ア．訪問診療】

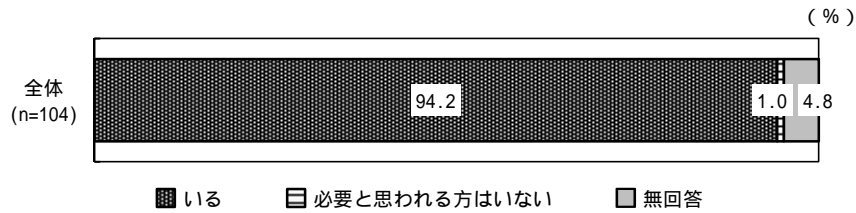
- ・「いる」が94.2%、「必要と思われる方はいない」が1.0%となっている。



	必要と思われる方の数	実際に利用している方の数	充足率
合計人数	645	469	72.7%

【イ．訪問看護】

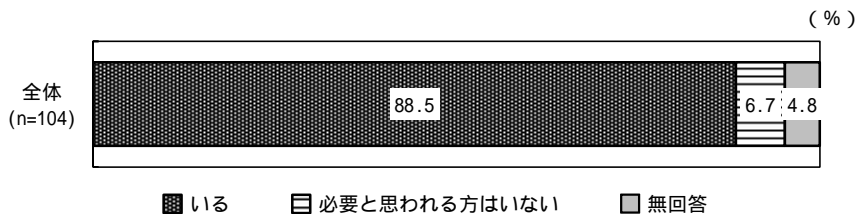
- ・「いる」が94.2%、「必要と思われる方はいない」が1.0%となっている。



	必要と思われる方の数	実際に利用している方の数	充足率
合計人数	850	710	83.5%

【ウ．訪問歯科診療】

- ・「いる」が88.5%、「必要と思われる方はいない」が6.7%となっている。



	必要と思われる方の数	実際に利用している方の数	充足率
合計人数	416	245	58.9%

【エ．訪問服薬管理指導】

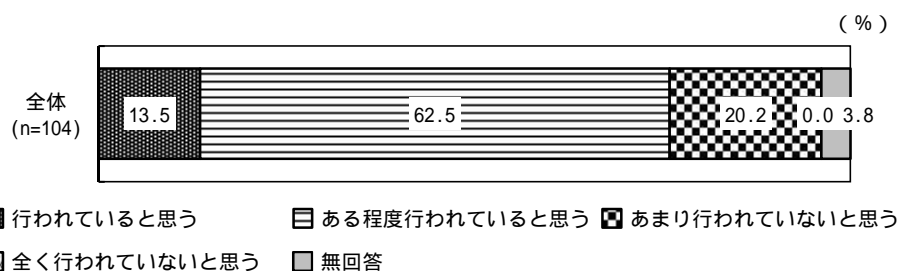
- ・「いる」が84.6%、「必要と思われる方はいない」が7.7%となっている。



	必要と思われる方の数	実際に利用している方の数	充足率
合計人数	460	337	73.3%

問18 あなたは、専門職の立場からみて、市内で在宅療養している高齢者の急変時に医療機関へのスムーズな移行が行われていると思いますか。(1つに)

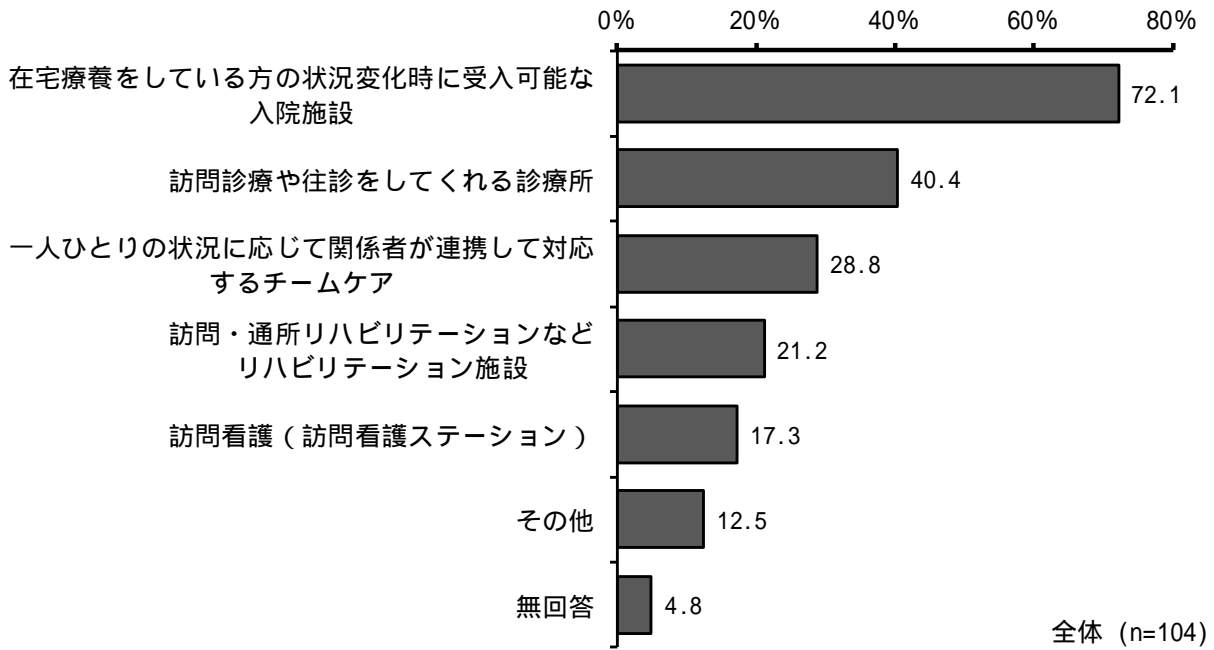
- ・「行われていると思う」(13.5%)、「ある程度行われていると思う」(62.5%)を合わせた割合は76.0%となっている。一方、「あまり行われていないと思う」(20.2%)、「全く行われていないと思う」(0.0%)を合わせた割合は20.2%となっている。
- ・「あまり行われていないと思う」割合は、主任ケアマネが「ない」(16.3%)よりも「ある」(36.4%)のほうが高くなっている。



		行われていると思う	ある程度行われていると思う	あまり行われていないと思う	全く行われていないと思う	無回答
全 体 (n=104)		13.5%	62.5%	20.2%	0.0%	3.8%
性別	男性 (n=22)	9.1%	63.6%	22.7%	0.0%	4.5%
	女性 (n=81)	13.6%	63.0%	19.8%	0.0%	3.7%
年齢	30代 (n=14)	14.3%	71.4%	7.1%	0.0%	7.1%
	40代 (n=26)	11.5%	65.4%	19.2%	0.0%	3.8%
	50代 (n=47)	10.6%	55.3%	29.8%	0.0%	4.3%
	60歳以上 (n=16)	18.8%	75.0%	6.3%	0.0%	0.0%
他の資格 (4種)	介護福祉士 (n=86)	14.0%	61.6%	22.1%	0.0%	2.3%
	ホームヘルパー (n=43)	16.3%	62.8%	18.6%	0.0%	2.3%
	社会福祉士 (n=18)	22.2%	55.6%	16.7%	0.0%	5.6%
	社会福祉主事 (n=12)	8.3%	83.3%	0.0%	0.0%	8.3%
	その他 (n=19)	5.3%	63.2%	26.3%	0.0%	5.3%
ケアマネ業務経験 (4区分)	3年未満 (n=9)	0.0%	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%
	3年以上5年未満 (n=19)	10.5%	63.2%	21.1%	0.0%	5.3%
	5年以上7年未満 (n=25)	24.0%	52.0%	16.0%	0.0%	8.0%
	7年以上 (n=50)	10.0%	64.0%	24.0%	0.0%	2.0%
主任ケア	ある (n=22)	4.5%	59.1%	36.4%	0.0%	0.0%
	ない (n=80)	15.0%	63.8%	16.3%	0.0%	5.0%

問19 あなたは、専門職の立場からみて、高齢者の在宅療養を進めていくうえで不足している機能は何かと考えますか。(いくつでも)

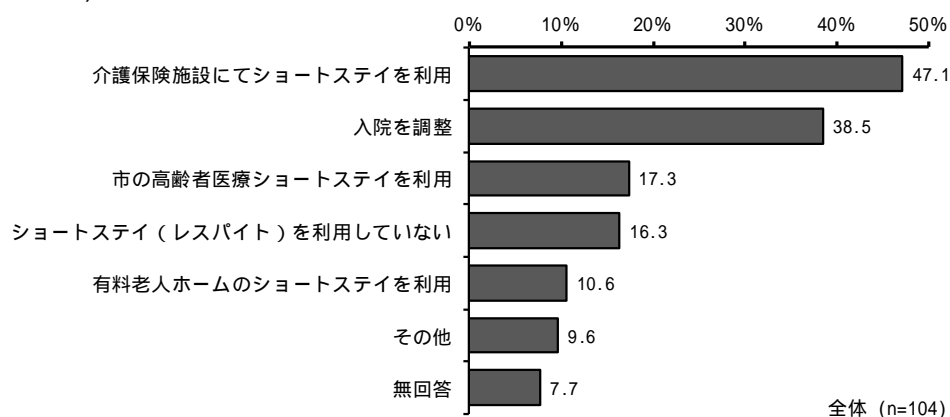
- ・「在宅療養をしている方の状況変化時に受入可能な入院施設」(72.1%)が最も多く、次いで「訪問診療や往診をしてくれる診療所」(40.4%)、「一人ひとりの状況に応じて関係者が連携して対応するチームケア」(28.8%)、「訪問・通所リハビリテーションなどリハビリテーション施設」(21.2%)と続いている。



		訪問診療や往診をしてくれる診療所	訪問看護（訪問看護ステーション）	訪問・通所リハビリテーションなどリハビリテーション施設	一人ひとりの状況に応じて関係者が連携して対応するチームケア	在宅療養をしている方の状況変化時に受入可能な入院施設	その他	無回答
全体	(n=104)	40.4%	17.3%	21.2%	28.8%	72.1%	12.5%	4.8%
性別	男性 (n=22)	50.0%	18.2%	18.2%	22.7%	45.5%	13.6%	9.1%
	女性 (n=81)	37.0%	17.3%	21.0%	30.9%	80.2%	12.3%	3.7%
年齢	30代 (n=14)	50.0%	35.7%	21.4%	42.9%	50.0%	0.0%	7.1%
	40代 (n=26)	38.5%	7.7%	15.4%	23.1%	69.2%	15.4%	3.8%
	50代 (n=47)	42.6%	19.1%	21.3%	27.7%	80.9%	14.9%	6.4%
	60歳以上 (n=16)	25.0%	12.5%	25.0%	31.3%	75.0%	12.5%	0.0%
他の資格 (4種)	介護福祉士 (n=86)	41.9%	18.6%	24.4%	30.2%	73.3%	11.6%	3.5%
	ホームヘルパー (n=43)	37.2%	16.3%	23.3%	25.6%	74.4%	16.3%	4.7%
	社会福祉士 (n=18)	55.6%	16.7%	33.3%	27.8%	72.2%	11.1%	5.6%
	社会福祉主事 (n=12)	41.7%	16.7%	16.7%	33.3%	50.0%	8.3%	8.3%
	その他 (n=19)	42.1%	26.3%	15.8%	26.3%	78.9%	21.1%	5.3%
ケアマネ業務経験 (4区分)	3年未満 (n=9)	22.2%	22.2%	22.2%	44.4%	66.7%	22.2%	11.1%
	3年以上5年未満 (n=19)	47.4%	31.6%	15.8%	26.3%	68.4%	5.3%	5.3%
	5年以上7年未満 (n=25)	28.0%	16.0%	20.0%	28.0%	80.0%	8.0%	4.0%
	7年以上 (n=50)	46.0%	12.0%	22.0%	28.0%	72.0%	16.0%	4.0%
主任ケア	ある (n=22)	54.5%	9.1%	18.2%	13.6%	86.4%	4.5%	0.0%
	ない (n=80)	36.3%	20.0%	21.3%	33.8%	68.8%	15.0%	6.3%

問20 医療的ケア（胃ろう、吸引、インスリン、人工肛門など）が必要な利用者のショートステイ（レスパイト）に関して、どのように対応されていますか。（いくつでも）

- ・「介護保険施設にてショートステイを利用」（47.1%）が最も多く、次いで「入院を調整」（38.5%）、
「市の高齢者医療ショートステイを利用」（17.3%）、「ショートステイ（レスパイト）を利用していない」（16.3%）と続いている。



		介護保険施設にてショートステイを利用	有料老人ホームのショートステイを利用	入院を調整	市の高齢者医療ショートステイを利用	ショートステイ（レスパイト）を利用していない	その他	無回答
全体	(n=104)	47.1%	10.6%	38.5%	17.3%	16.3%	9.6%	7.7%
性別	男性 (n=22)	45.5%	4.5%	40.9%	18.2%	13.6%	9.1%	4.5%
	女性 (n=81)	46.9%	12.3%	38.3%	17.3%	17.3%	9.9%	8.6%
年齢	30代 (n=14)	42.9%	7.1%	21.4%	14.3%	35.7%	14.3%	7.1%
	40代 (n=26)	42.3%	19.2%	46.2%	19.2%	11.5%	11.5%	3.8%
	50代 (n=47)	46.8%	10.6%	42.6%	17.0%	14.9%	8.5%	8.5%
	60歳以上 (n=16)	56.3%	0.0%	31.3%	18.8%	12.5%	6.3%	12.5%
他の資格 (4種)	介護福祉士 (n=86)	45.3%	11.6%	40.7%	17.4%	17.4%	10.5%	7.0%
	ホームヘルパー (n=43)	37.2%	11.6%	44.2%	27.9%	14.0%	9.3%	7.0%
	社会福祉士 (n=18)	44.4%	16.7%	27.8%	33.3%	16.7%	11.1%	5.6%
	社会福祉主事 (n=12)	33.3%	0.0%	33.3%	16.7%	8.3%	33.3%	8.3%
ケアマネ業務経験 (4区分)	その他 (n=19)	36.8%	5.3%	26.3%	21.1%	15.8%	15.8%	10.5%
	3年未満 (n=9)	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	44.4%	22.2%	0.0%
	3年以上5年未満 (n=19)	42.1%	10.5%	42.1%	5.3%	15.8%	15.8%	10.5%
	5年以上7年未満 (n=25)	36.0%	12.0%	36.0%	12.0%	16.0%	12.0%	12.0%
ケアマネ業務経験	7年以上 (n=50)	56.0%	12.0%	40.0%	28.0%	12.0%	4.0%	6.0%
	5年未満 (n=28)	39.3%	7.1%	39.3%	3.6%	25.0%	17.9%	7.1%
主任ケア	5年以上 (n=75)	49.3%	12.0%	38.7%	22.7%	13.3%	6.7%	8.0%
	ある (n=22)	54.5%	9.1%	45.5%	22.7%	9.1%	4.5%	4.5%
	ない (n=80)	45.0%	11.3%	36.3%	16.3%	18.8%	11.3%	8.8%

問21 今後、医療的ケアが必要な在宅療養者が増加することが考えられます。このとき、在宅療養を継続するうえで必要と思われる支援・サービスを具体的にお書きください。

自由回答形式で聞いたところ、80件の回答があった。以下、内訳を掲載する。

内容	件数
レスパイト・ショート	26
在宅での医療ケア（訪看、訪問診療、デイケア）	22
急変時・状況変化時への対応	12
24時間、365日（土日）対応	10
医療と介護の連携（専門職、医療機関、サービス提供事業者）	4
2号被保険者対応、障害福祉サービス連携	1
生活支援サービス	1
その他	3

問22 後方支援病床利用調整事業について利用したことがありますか。（1つに ）

- ・「利用したことがある」が1.9%、「利用したことが無い」が80.8%、「本事業を知らなかった」が15.4%となっている。



《問22で「利用したことがない」、「本事業を知らなかった」とお答えの方におたずねします》

問22-1 その理由を具体的にお書きください。

自由回答形式で聞いたところ、67件（「利用したことがない」が67件、「本事業を知らなかった」が11件）の回答があった。以下、内訳を掲載する。

利用したことがない

内容	件数
該当ケースがない、利用せずに調整ができた	40
利用する条件に合わない・条件を把握していない	12
連携している主治医（病院）がいる（ある）	11
主治医が必要と判断しなかった	3
その他	1

本事業を知らなかった

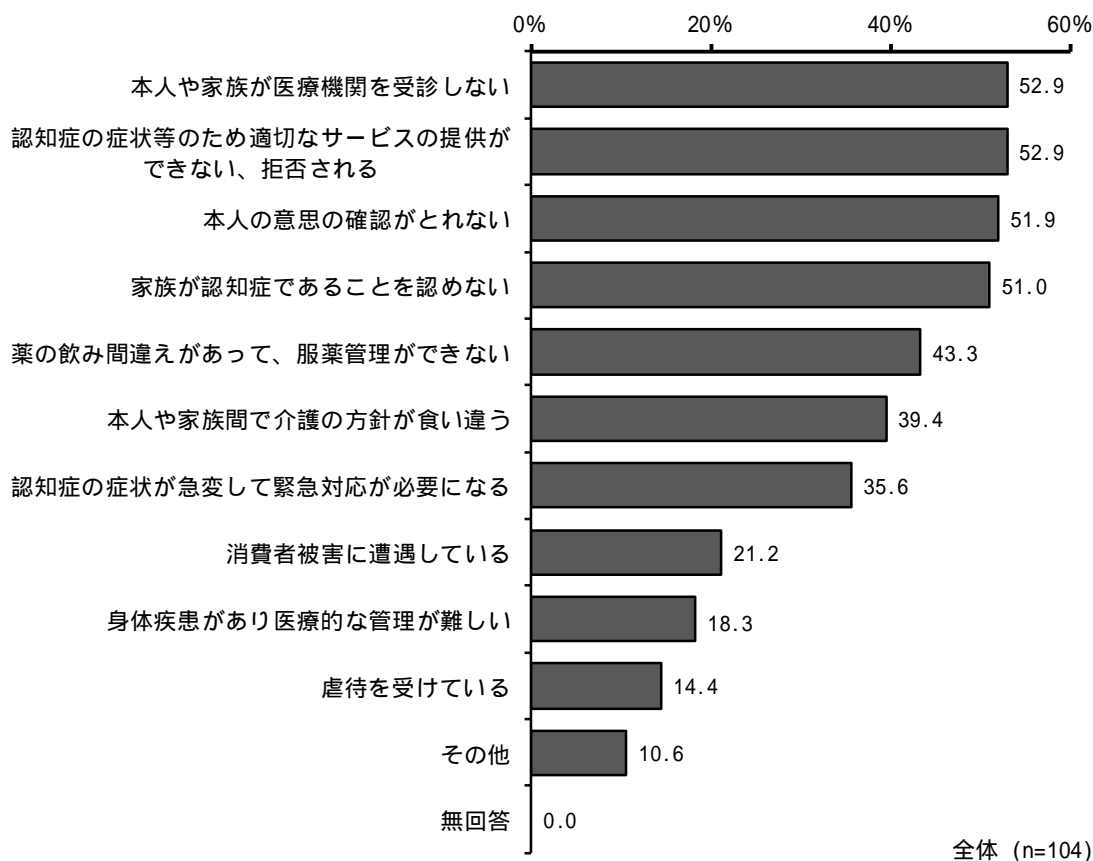
内容	件数
知らなかった	8
該当ケースがない、利用せずに調整ができた	1
主治医が必要と判断しなかった	1
その他	1

(9) 認知症患者のサービス利用について

問23 あなたが担当している認知症の利用者の状況で、実際にあることは次のどれですか。またそのうち、最も大変なことはどれですか。(いくつでも、最も大変なことに)

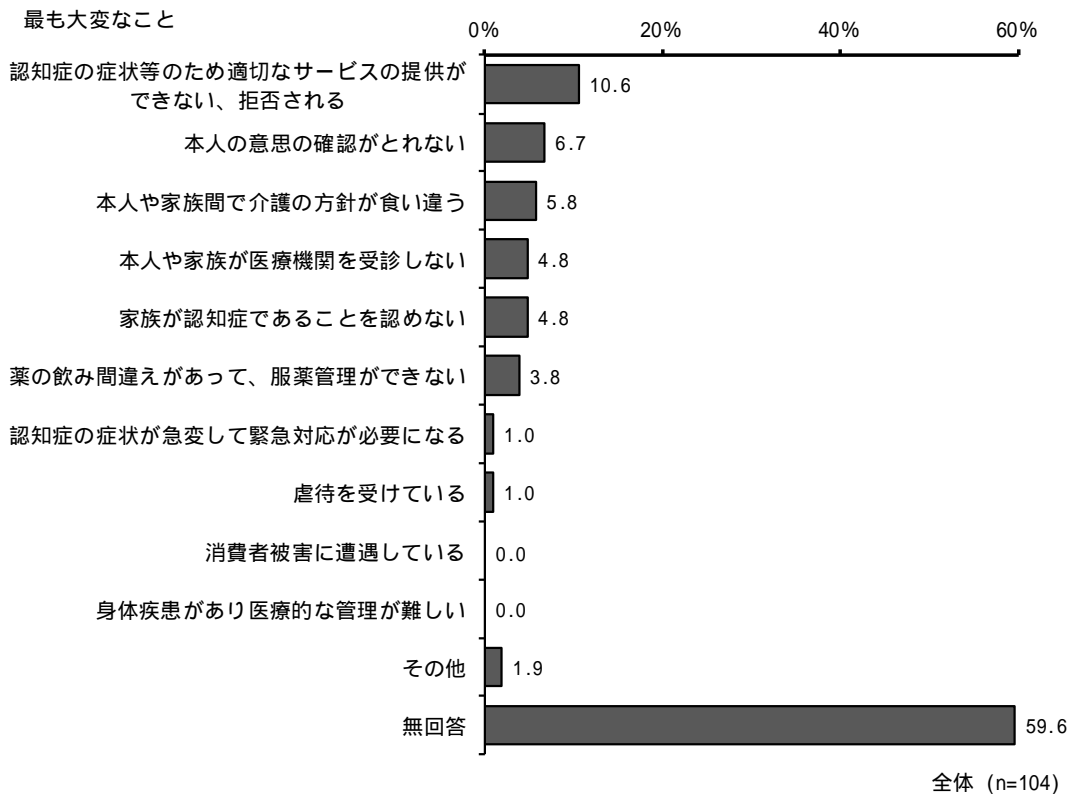
- ・実際にあることは、「本人や家族が医療機関を受診しない」と「認知症の症状等のため適切なサービスの提供ができない、拒否される」(ともに52.9%)が最も多く、次いで「本人の意思の確認がとれない」(51.9%)、「家族が認知症であることを認めない」(51.0%)と続いている。
- ・「認知症の症状等のため適切なサービスの提供ができない、拒否される」割合は、ケアマネ業務経験が『5年以上』(49.3%)よりも『5年未満』(60.7%)の割合が高くなっている。同様に、「本人の意思の確認がとれない」の割合は、『5年以上』(49.3%)よりも『5年未満』(60.7%)の割合が高くなっている。

実際にあること



		受本人や家族が医療機関を受診しない	本人の意思の確認がとれない	家族が認知症であることを認めない	薬の飲み間違いがあって、服薬管理ができない	緊急対応が必要になる	認知症の症状等のため適切なサービスの提供ができない、拒否される	消費者被害に遭遇している	虐待を受けている	本人や家族間で介護の方針が食い違う	身体疾患があり医療的な管理が難しい	その他	無回答
全体	(n=104)	52.9%	51.9%	51.0%	43.3%	35.6%	52.9%	21.2%	14.4%	39.4%	18.3%	10.6%	0.0%
ケアマネ業務経験	5年未満 (n=28)	53.6%	60.7%	42.9%	50.0%	32.1%	60.7%	28.6%	10.7%	39.3%	21.4%	17.9%	0.0%
	5年以上 (n=75)	52.0%	49.3%	53.3%	40.0%	37.3%	49.3%	17.3%	16.0%	40.0%	17.3%	8.0%	0.0%
主任ケア	ある (n=22)	63.6%	40.9%	54.5%	40.9%	40.9%	45.5%	27.3%	13.6%	45.5%	22.7%	9.1%	0.0%
	ない (n=80)	50.0%	55.0%	48.8%	42.5%	35.0%	53.8%	17.5%	15.0%	38.8%	16.3%	11.3%	0.0%

・最も大変なことは、「認知症の症状等のため適切なサービスの提供ができない、拒否される」が10.6%と最も多く、次いで「本人の意思の確認がとれない」(6.7%)、「本人や家族間で介護の方針が食い違う」(5.8%)、「本人や家族が医療機関を受診しない」「家族が認知症であることを認めない」(ともに4.8%)と続いている。

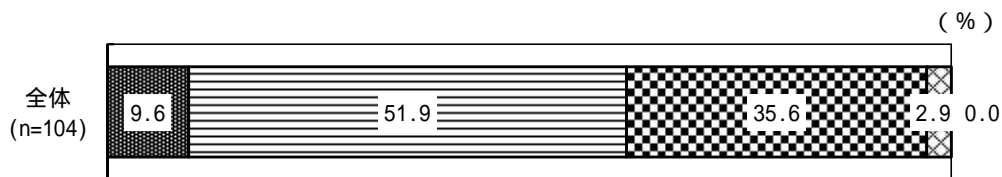


問24 あなたは認知症患者の支援にあたって、かかりつけ医との連携はとれていると思いますか。

(1つに)

・「とれている」(9.6%)、「まあまあとれている」(51.9%)を合わせた割合は61.5%となっている。一方、「あまりとれていない」(35.6%)、「とれていない」(2.9%)を合わせた割合は38.5%となっている。

・ケアマネ実務経験が『3年未満』では、「あまりとれていない」(77.8%)割合が高い。



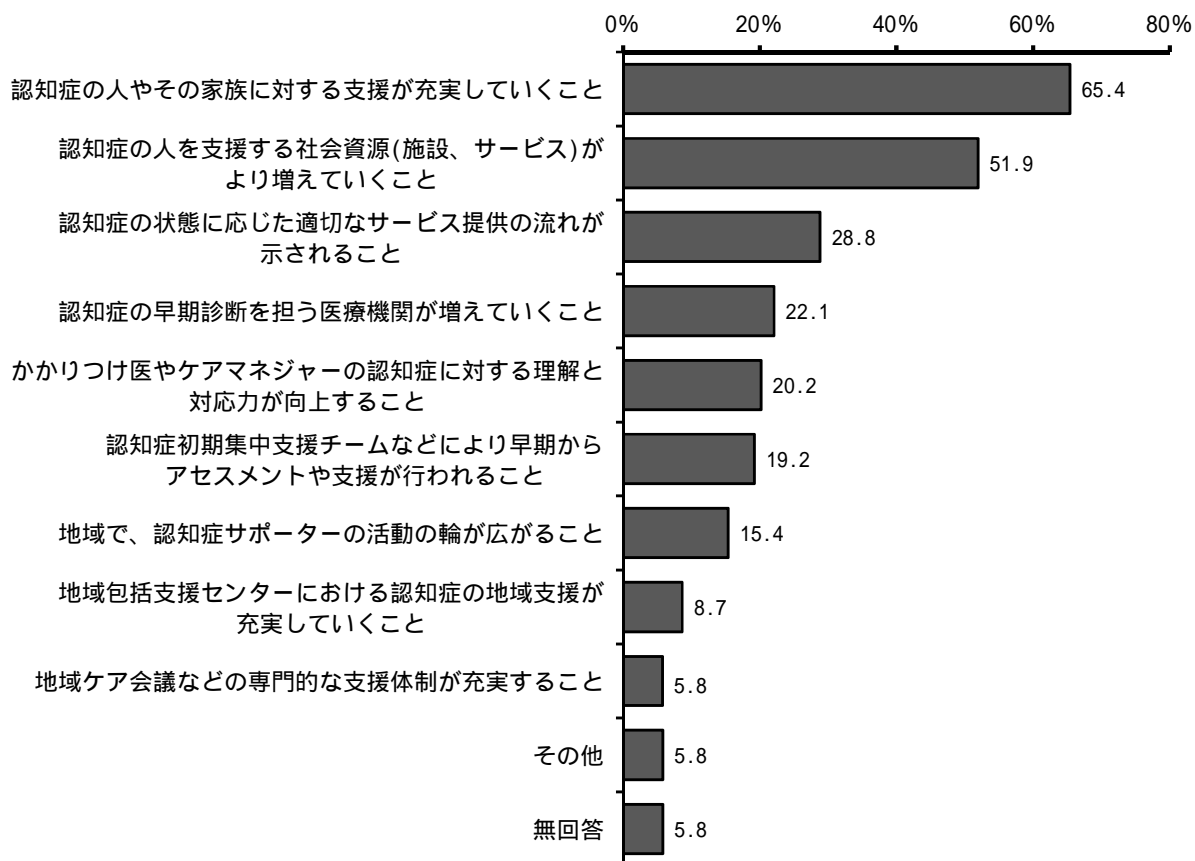
■ とれている ■ まあまあとれている ■ あまりとれていない ■ とれていない ■ 無回答

		とれてい る	まあまあ とれてい る	あまりと れていな い	とれてい ない	無回答
全 体 (n=104)		9.6%	51.9%	35.6%	2.9%	0.0%
ケアマネ 業務経験 (4区分)	3年未満 (n=9)	0.0%	22.2%	77.8%	0.0%	0.0%
	3年以上5年未満 (n=19)	10.5%	68.4%	15.8%	5.3%	0.0%
	5年以上7年未満 (n=25)	12.0%	36.0%	48.0%	4.0%	0.0%
	7年以上 (n=50)	10.0%	60.0%	28.0%	2.0%	0.0%
主任 ケアマネ	ある (n=22)	9.1%	59.1%	31.8%	0.0%	0.0%
	ない (n=80)	10.0%	50.0%	36.3%	3.8%	0.0%

問25 これから認知症患者の支援にあたり必要になると思うことは、次のどれですか。

(3つまでに)

- ・「認知症の人やその家族に対する支援が充実していくこと」(65.4%)が最も多く、次いで「認知症の人を支援する社会資源(施設、サービス)がより増えていくこと」(51.9%)、「認知症の状態に応じた適切なサービス提供の流れが示されること」(28.8%)と続いている。



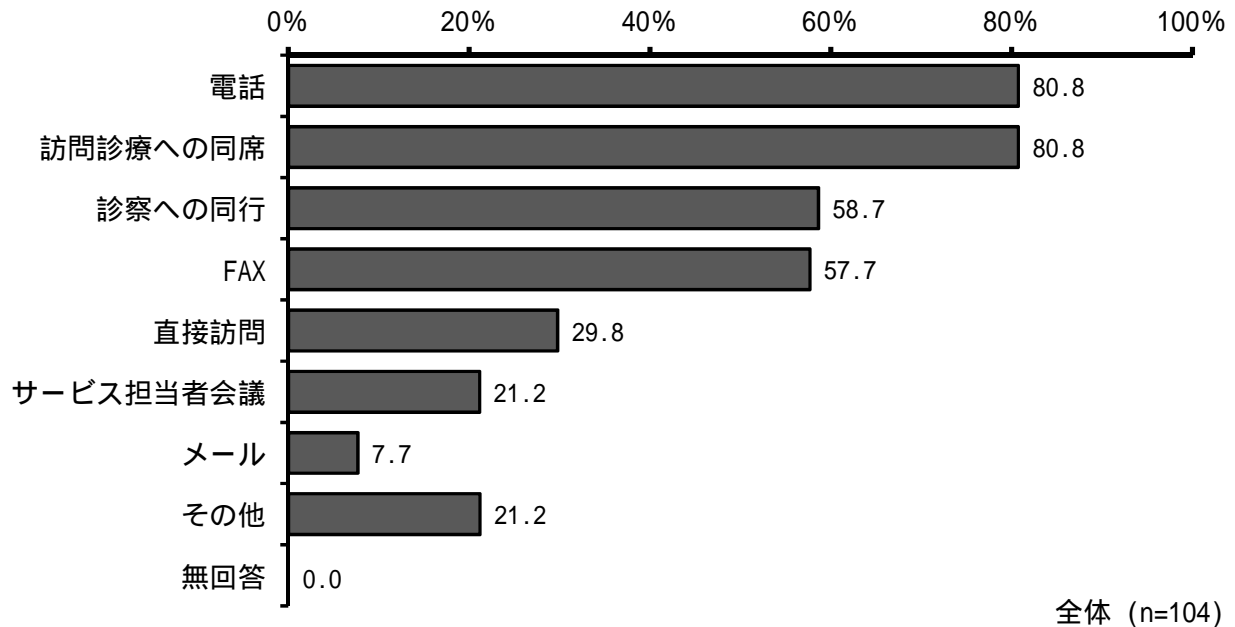
全体 (n=104)

	認知症の人やその家族に対する支援が充実していくこと	認知症の人を支援する社会資源(施設、サービス)がより増えていくこと	認知症の状態に応じた適切なサービス提供の流れが示されること	認知症の早期診断を担う医療機関が増えていくこと	かかりつけ医やケアマネジャーの認知症に対する理解と対応力が向上すること	認知症初期集中支援チームなどにより早期からアセスメントや支援が行われること	地域で、認知症サポーターの活動の輪が広がること	地域包括支援センターにおける認知症の地域支援が充実していくこと	地域ケア会議などの専門的な支援体制が充実すること	その他	無回答	
全体 (n=104)	28.8%	51.9%	22.1%	15.4%	20.2%	8.7%	5.8%	19.2%	65.4%	5.8%	5.8%	
他の資格 (4種)	介護福祉士 (n=86)	30.2%	52.3%	24.4%	17.4%	17.4%	10.5%	7.0%	19.8%	66.3%	3.5%	4.7%
	ホームヘルパー (n=43)	30.2%	51.2%	16.3%	11.6%	11.6%	14.0%	4.7%	27.9%	55.8%	7.0%	7.0%
	社会福祉士 (n=18)	22.2%	61.1%	16.7%	5.6%	16.7%	5.6%	5.6%	16.7%	77.8%	11.1%	5.6%
	社会福祉士専任 (n=12)	25.0%	41.7%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	58.3%	16.7%	16.7%
	その他 (n=19)	42.1%	57.9%	10.5%	5.3%	31.6%	5.3%	0.0%	15.8%	78.9%	10.5%	0.0%
ケアマネ業務経験	5年未満 (n=28)	35.7%	57.1%	17.9%	3.6%	28.6%	10.7%	3.6%	14.3%	75.0%	3.6%	7.1%
	5年以上 (n=75)	26.7%	49.3%	24.0%	20.0%	17.3%	8.0%	6.7%	20.0%	61.3%	6.7%	5.3%
主任ケア	ある (n=22)	22.7%	50.0%	31.8%	22.7%	18.2%	4.5%	13.6%	13.6%	59.1%	13.6%	4.5%
	ない (n=80)	31.3%	51.3%	18.8%	13.8%	21.3%	10.0%	3.8%	18.8%	67.5%	3.8%	6.3%

(10) 医療と介護の連携の状況について

問26 医療機関やかかりつけ医と通常どのような方法で情報を交換していますか。(いくつでも)

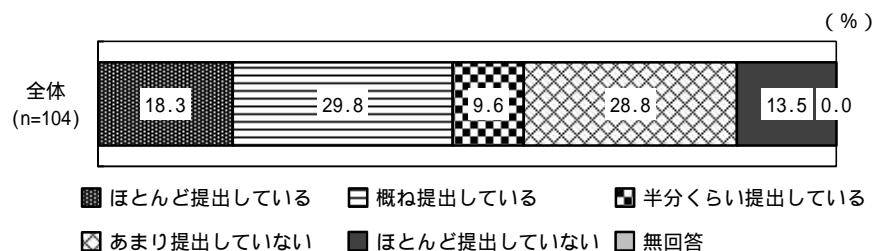
- ・「電話」と「訪問診療への同席」(ともに80.8%)が最も多く、次いで「診察への同行」(58.7%)、「FAX」(57.7%)、「直接訪問」(29.8%)と続いている。
- ・『男性』は『女性』よりも、「電話」(90.9%)、「FAX」(81.8%)の割合が高い。また、年齢が低いほど「電話」の割合が高くなっている《『30代』(100.0%)、『60歳以上』(68.8%)》。



		電話	FAX	メール	診察への同行	訪問診療への同席	サービス担当者会議	直接訪問	その他	無回答
全 体 (n=104)		80.8%	57.7%	7.7%	58.7%	80.8%	21.2%	29.8%	21.2%	0.0%
性別	男性 (n=22)	90.9%	81.8%	4.5%	54.5%	81.8%	18.2%	45.5%	18.2%	0.0%
	女性 (n=81)	77.8%	51.9%	8.6%	59.3%	80.2%	21.0%	25.9%	21.0%	0.0%
年齢	30代 (n=14)	100.0%	64.3%	7.1%	50.0%	85.7%	21.4%	28.6%	35.7%	0.0%
	40代 (n=26)	84.6%	65.4%	7.7%	61.5%	84.6%	19.2%	42.3%	23.1%	0.0%
	50代 (n=47)	76.6%	53.2%	6.4%	57.4%	78.7%	25.5%	31.9%	19.1%	0.0%
	60歳以上 (n=16)	68.8%	56.3%	12.5%	62.5%	75.0%	6.3%	6.3%	6.3%	0.0%
ケアマネ業務経験 (4区分)	3年未満 (n=9)	77.8%	55.6%	0.0%	44.4%	66.7%	11.1%	22.2%	22.2%	0.0%
	3年以上5年未満 (n=19)	89.5%	68.4%	10.5%	73.7%	78.9%	26.3%	47.4%	15.8%	0.0%
	5年以上7年未満 (n=25)	84.0%	52.0%	4.0%	48.0%	76.0%	24.0%	28.0%	16.0%	0.0%
	7年以上 (n=50)	76.0%	58.0%	10.0%	60.0%	86.0%	18.0%	26.0%	24.0%	0.0%
主任ケアマネ	ある (n=22)	90.9%	54.5%	13.6%	54.5%	90.9%	31.8%	36.4%	27.3%	0.0%
	ない (n=80)	78.8%	60.0%	6.3%	58.8%	78.8%	17.5%	28.8%	18.8%	0.0%
現事業所ケアマネ在籍期間	1年未満 (n=13)	84.6%	69.2%	0.0%	53.8%	61.5%	0.0%	15.4%	23.1%	0.0%
	1年以上3年未満 (n=18)	77.8%	61.1%	5.6%	50.0%	88.9%	27.8%	33.3%	11.1%	0.0%
	3年以上5年未満 (n=27)	85.2%	70.4%	11.1%	66.7%	74.1%	22.2%	37.0%	25.9%	0.0%
	5年以上7年未満 (n=19)	73.7%	42.1%	5.3%	42.1%	84.2%	36.8%	21.1%	10.5%	0.0%
	7年以上 (n=26)	80.8%	50.0%	11.5%	69.2%	88.5%	11.5%	34.6%	26.9%	0.0%
勤務形態 (3分類)	常勤・専従 (n=68)	85.3%	60.3%	7.4%	55.9%	82.4%	20.6%	32.4%	19.1%	0.0%
	常勤・兼務 (n=19)	78.9%	57.9%	10.5%	68.4%	84.2%	21.1%	36.8%	31.6%	0.0%
	非常勤 (n=14)	64.3%	42.9%	7.1%	57.1%	71.4%	14.3%	7.1%	14.3%	0.0%

問27 あなたは、利用者が入院する際に、どれくらいの頻度で情報提供書を作成し、入院先へ提供していますか。(1つに)

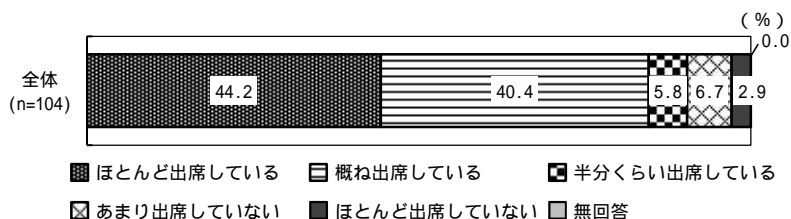
- ・「ほとんど提出している」(18.3%)、「概ね提出している」(29.8%)を合わせた割合は48.1%となっている。一方、「あまり提出していない」(28.8%)、「ほとんど提出していない」(13.5%)を合わせた割合は42.3%となっている。
- ・「ほとんど提出している・概ね提出している」割合を業務形態別にみると、『非常勤』(28.5%)で低くなっている。



		ほとんど提出している	概ね提出している	半分くらい提出している	あまり提出していない	ほとんど提出していない	無回答
全 体	(n=104)	18.3%	29.8%	9.6%	28.8%	13.5%	0.0%
ケアマネ業務経験 (4区分)	3年未満 (n=9)	11.1%	33.3%	0.0%	33.3%	22.2%	0.0%
	3年以上5年未満 (n=19)	10.5%	31.6%	15.8%	31.6%	10.5%	0.0%
	5年以上7年未満 (n=25)	16.0%	36.0%	20.0%	24.0%	4.0%	0.0%
	7年以上 (n=50)	24.0%	26.0%	4.0%	28.0%	18.0%	0.0%
主任ケアマネ	ある (n=22)	27.3%	27.3%	0.0%	40.9%	4.5%	0.0%
	ない (n=80)	16.3%	31.3%	11.3%	25.0%	16.3%	0.0%
勤務形態 (3分類)	常勤・専従 (n=68)	19.1%	30.9%	7.4%	32.4%	10.3%	0.0%
	常勤・兼務 (n=19)	21.1%	31.6%	15.8%	21.1%	10.5%	0.0%
	非常勤 (n=14)	7.1%	21.4%	14.3%	21.4%	35.7%	0.0%

問28 あなたは、退院前(時)カンファレンスにどれくらいの頻度で出席していますか。(1つに)

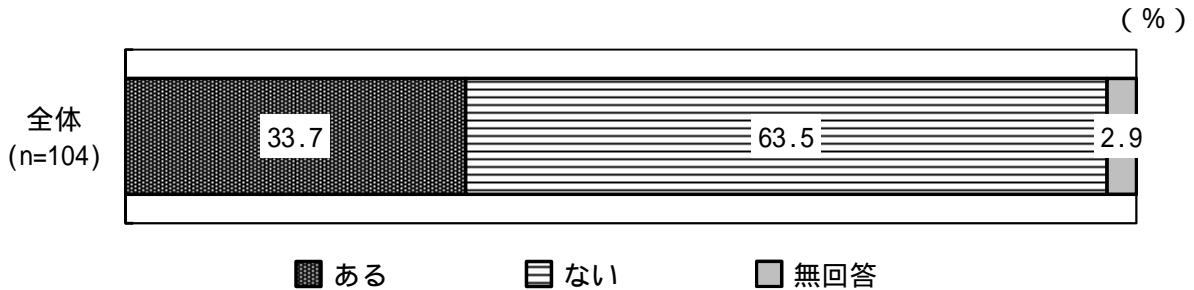
- ・「ほとんど出席している」(44.2%)、「概ね出席している」(40.4%)を合わせた割合は84.6%となっている。一方、「あまり出席していない」(6.7%)、「ほとんど出席していない」(2.9%)を合わせた割合は9.6%となっている。
- ・「ほとんど出席している・概ね出席している」割合をケアマネ業務経験別にみると、『5年以上』(92.0%)よりも『5年未満』(64.3%)のほうが低くなっている。



		ほとんど出席している	概ね出席している	半分くらい出席している	あまり出席していない	ほとんど出席していない	無回答
全 体	(n=104)	44.2%	40.4%	5.8%	6.7%	2.9%	0.0%
ケアマネ業務経験 (4区分)	3年未満 (n=9)	44.4%	22.2%	11.1%	0.0%	22.2%	0.0%
	3年以上5年未満 (n=19)	31.6%	31.6%	21.1%	10.5%	5.3%	0.0%
	5年以上7年未満 (n=25)	44.0%	40.0%	0.0%	16.0%	0.0%	0.0%
	7年以上 (n=50)	50.0%	46.0%	2.0%	2.0%	0.0%	0.0%
主任ケアマネ	5年未満 (n=28)	35.7%	28.6%	17.9%	7.1%	10.7%	0.0%
	5年以上 (n=75)	48.0%	44.0%	1.3%	6.7%	0.0%	0.0%
勤務形態 (3分類)	ある (n=22)	45.5%	50.0%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%
	ない (n=80)	43.8%	37.5%	7.5%	7.5%	3.8%	0.0%
勤務形態 (3分類)	常勤・専従 (n=68)	45.6%	42.6%	4.4%	2.9%	4.4%	0.0%
	常勤・兼務 (n=19)	36.8%	36.8%	10.5%	15.8%	0.0%	0.0%
	非常勤 (n=14)	50.0%	35.7%	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%

問29 あなたは、医療機関（病院・診療所、歯科診療所、薬局、訪問看護ステーション、病院の地域連携室等）との間で問題やトラブルが発生したことがありますか。（1つに）

- ・「ある」が33.7%、「ない」が63.5%となっている。
- ・「ある」割合は、『女性』（29.6%）よりも『男性』（50.0%）で高くなっている。



		ある	ない	無回答	
全 体 (n=104)		33.7%	63.5%	2.9%	
性別	男性 (n=22)	50.0%	50.0%	0.0%	
	女性 (n=81)	29.6%	66.7%	3.7%	
年齢	30代 (n=14)	42.9%	57.1%	0.0%	
	40代 (n=26)	30.8%	61.5%	7.7%	
	50代 (n=47)	34.0%	66.0%	0.0%	
	60歳以上 (n=16)	31.3%	62.5%	6.3%	
他の資格 (4種)	介護福祉士 (n=86)	31.4%	65.1%	3.5%	
	ホームヘルパー (n=43)	27.9%	67.4%	4.7%	
	社会福祉士 (n=18)	55.6%	38.9%	5.6%	
	社会福祉主事 (n=12)	16.7%	75.0%	8.3%	
ケアマネ業務経験 (4区分)	その他 (n=19)	42.1%	52.6%	5.3%	
	3年未満 (n=9)	33.3%	66.7%	0.0%	
	3年以上5年未満 (n=19)	31.6%	63.2%	5.3%	
	5年以上7年未満 (n=25)	24.0%	76.0%	0.0%	
主任 ケアマネ	7年以上 (n=50)	40.0%	56.0%	4.0%	
	ある (n=22)	31.8%	63.6%	4.5%	
勤務形態 (3分類)	ない (n=80)	35.0%	62.5%	2.5%	
	常勤・専従 (n=68)	36.8%	58.8%	4.4%	
	常勤・兼務 (n=19)	36.8%	63.2%	0.0%	
		非常勤 (n=14)	14.3%	85.7%	0.0%

《問29で「ある」とお答えの方におたずねします》

問29-1 どのような問題やトラブルが発生しましたか。具体的にお書きください。

自由回答形式で聞いたところ、34件の回答があった。以下、内訳を掲載する。

内容	件数
連携不足（情報共有、カンファレンス、対応不信）	22
本人や家族の意向と、医療機関・医療職の方針のずれ	9
医療職・医療機関の介護保険制度の理解不足	3

問30 あなたは、医療機関（病院（地域連携室）、診療所、歯科診療所、薬局、訪問看護ステーション）にどのようなことを期待しますか。それぞれ具体的にお書きください。

自由回答形式で聞いたところ、343件（病院（地域連携室）、診療所、歯科診療所、薬局、訪問看護ステーション）の回答があった。以下、内訳を掲載する。

病院（地域連携室）

内容	件数
患者・利用者の情報共有、カンファレンス、連絡・連携のしやすさ	38
対応の時間的配慮（退院準備等）	12
職種の違いにおける意識や目的、支援方針の共有、他職種等の理解、介護保険の理解	10
在宅生活の理解	7
介護サービス、医療（訪問診療・往診、診察）や薬に関する情報提供や相談	5
迅速な対応、急変時の対応、夜間・土日対応	4
利用者、家族の理解・説明、市民に対する周知、情報提供（対利用者や家族）	1
その他（全般）	1
特になし	1

診療所

内容	件数
患者・利用者の情報共有、カンファレンス、連絡・連携のしやすさ	26
介護サービス、医療（訪問診療・往診、診察）や薬に関する情報提供や相談	18
職種の違いにおける意識や目的、支援方針の共有、他職種等の理解、介護保険の理解	7
在宅生活の理解	4
迅速な対応、急変時の対応、夜間・土日対応	4
利用者、家族の理解・説明、市民に対する周知、情報提供（対利用者や家族）	3
その他（全般）	1
特になし	7

歯科診療所

内容	件数
介護サービス、医療（訪問診療・往診、診察）や薬に関する情報提供や相談	25
患者・利用者の情報共有、カンファレンス、連絡・連携のしやすさ	19
職種の違いにおける意識や目的、支援方針の共有、他職種等の理解、介護保険の理解	2
利用者、家族の理解・説明、市民に対する周知、情報提供（対利用者や家族）	2
迅速な対応、急変時の対応、夜間・土日対応	1
特になし	11

薬局

内容	件数
介護サービス、医療（訪問診療・往診、診察）や薬に関する情報提供や相談	25
患者・利用者の情報共有、カンファレンス、連絡・連携のしやすさ	22
職種の違いにおける意識や目的、支援方針の共有、他職種等の理解、介護保険の理解	4
利用者、家族の理解・説明、市民に対する周知、情報提供（対利用者や家族）	1
迅速な対応、急変時の対応、夜間・土日対応	1
在宅生活の理解	1
対応の時間的配慮（退院準備等）	1
認知症高齢者に対する理解	1
特になし	9

訪問看護ステーション

内容	件数
患者・利用者の情報共有、カンファレンス、連絡・連携のしやすさ	26
迅速な対応、急変時の対応、夜間・土日対応	10
介護サービス、医療（訪問診療・往診、診察）や薬に関する情報提供や相談	9
利用者、家族の理解・説明、市民に対する周知、情報提供（対利用者や家族）	6
職種の違いにおける意識や目的、支援方針の共有、他職種等の理解、介護保険の理解	5
在宅生活の理解	5
特になし	8

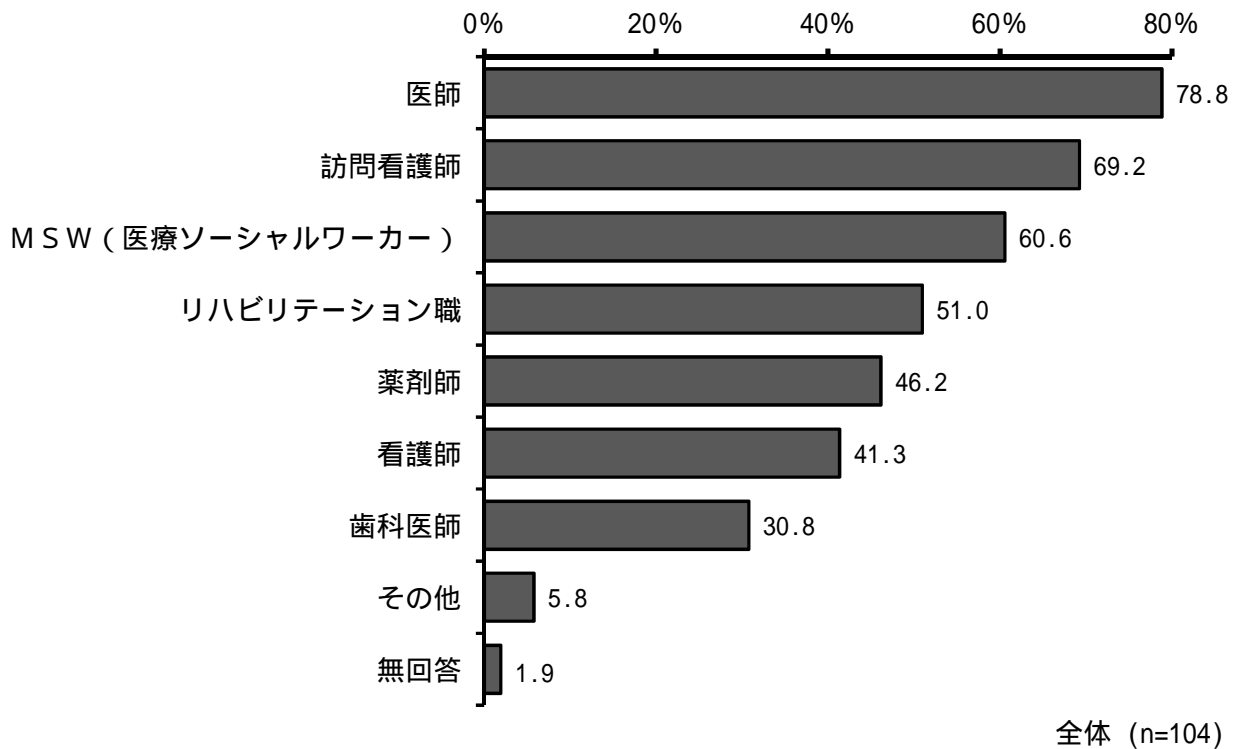
問31 あなたは、医療と介護の連携で、どんなことに苦労していますか。具体的にお書きください。

自由回答形式で聞いたところ、76件の回答があった。以下、内訳を掲載する。

内容	件数
日常の連絡がとりにくい、情報交換が図りにくい	32
情報の一方通行、職種・職域の考えや視点の違い等について共有化を図りにくい	22
介護保険制度・ケアマネ、ケアプランに関する理解不足	11
利用者や在宅生活の理解不足	5
認知症の理解不足	1
その他	5

問32 在宅療養を支えるうえで、さらに連携が必要と考える医療職は何ですか。(いくつでも)

- ・「医師」(78.8%)が最も多く、次いで「訪問看護師」(69.2%)、「MSW(医療ソーシャルワーカー)」(60.6%)、「リハビリテーション職」(51.0%)と続いている。
- ・ケアマネ業務経験が『5年未満』では、「医師」「MSW(医療ソーシャルワーカー)」がそれぞれ82.1%となっている。



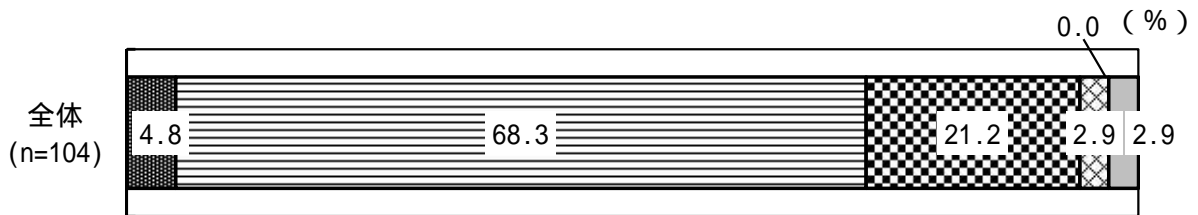
		医師	歯科医師	薬剤師	看護師	訪問看護師	MSW (医療ソーシャルワーカー)	リハビリテーション職	その他	無回答
全 体 (n=104)		78.8%	30.8%	46.2%	41.3%	69.2%	60.6%	51.0%	5.8%	1.9%
他の資格 (4種)	介護福祉士 (n=86)	77.9%	33.7%	45.3%	40.7%	70.9%	62.8%	53.5%	5.8%	2.3%
	ホームヘルパー (n=43)	74.4%	30.2%	51.2%	39.5%	74.4%	67.4%	53.5%	7.0%	4.7%
	社会福祉士 (n=18)	83.3%	27.8%	44.4%	44.4%	55.6%	66.7%	44.4%	5.6%	5.6%
	社会福祉主事 (n=12)	75.0%	8.3%	25.0%	41.7%	58.3%	50.0%	33.3%	8.3%	8.3%
	その他 (n=19)	94.7%	31.6%	52.6%	57.9%	84.2%	78.9%	42.1%	0.0%	0.0%
ケアマネ業務経験	5年未満 (n=28)	82.1%	28.6%	46.4%	46.4%	71.4%	82.1%	50.0%	7.1%	0.0%
	5年以上 (n=75)	77.3%	32.0%	45.3%	40.0%	68.0%	53.3%	50.7%	5.3%	2.7%
主任ケアマネ	ある (n=22)	86.4%	31.8%	36.4%	40.9%	59.1%	50.0%	50.0%	4.5%	0.0%
	ない (n=80)	76.3%	30.0%	47.5%	41.3%	71.3%	63.8%	50.0%	6.3%	2.5%

(11) ケアマネジャー業務全般について

問33 あなたは、利用者の自立支援に向けたケアプランの作成が十分にできていると思いますか。

(1つに)

- ・「思う」(4.8%)、「少しは思う」(68.3%)を合わせた割合は73.1%となっている。一方、「あまり思わない」(21.2%)、「思わない」(2.9%)を合わせた割合は24.1%となっている。
- ・ケアマネ業務経験が長くなるほど、「思う・少しは思う」割合が高くなっている《『3年未満』(55.6%)、『7年以上』(78.0%)》。



■ 思う □ 少しは思う ▣ あまり思わない ▤ 思わない ■ 考えたことはない □ 無回答

		思う	少しは思 う	あまり思 わない	思わない	考えたこ とはない	無回答	
全 体	(n=104)	4.8%	68.3%	21.2%	2.9%	0.0%	2.9%	
性別	男性	(n=22)	9.1%	45.5%	36.4%	4.5%	0.0%	4.5%
	女性	(n=81)	3.7%	74.1%	17.3%	2.5%	0.0%	2.5%
年齢	30代	(n=14)	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40代	(n=26)	7.7%	57.7%	26.9%	7.7%	0.0%	0.0%
	50代	(n=47)	4.3%	74.5%	17.0%	2.1%	0.0%	2.1%
	60歳以上	(n=16)	6.3%	81.3%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%
他の資格 (4種)	介護福祉士	(n=86)	5.8%	68.6%	20.9%	2.3%	0.0%	2.3%
	ホームヘルパー	(n=43)	4.7%	74.4%	16.3%	2.3%	0.0%	2.3%
	社会福祉士	(n=18)	0.0%	50.0%	38.9%	5.6%	0.0%	5.6%
	社会福祉主事 その他	(n=12) (n=19)	0.0% 0.0%	75.0% 57.9%	16.7% 31.6%	0.0% 5.3%	0.0% 0.0%	0.0% 5.3%
ケアマネ 業務経験 (4区分)	3年未満	(n=9)	0.0%	55.6%	44.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	3年以上5年未満	(n=19)	0.0%	52.6%	47.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	5年以上7年未満	(n=25)	8.0%	64.0%	28.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	7年以上	(n=50)	6.0%	78.0%	4.0%	6.0%	0.0%	6.0%
主任 ケアマネ	ある	(n=22)	0.0%	86.4%	9.1%	0.0%	0.0%	4.5%
	ない	(n=80)	5.0%	63.8%	25.0%	3.8%	0.0%	2.5%

《問33で「思う」、「少しは思う」とお答えの方におたずねします》

問33-1 自立支援に向けたケアプランとなるように意識していることや、自立支援につなげるために工夫していることについて具体的にご記入ください。

自由回答形式で聞いたところ、65件の回答があった。以下、内訳を掲載する。

内容	件数
強みを生かす、エンパワーメント、意欲を引き出すなど	30
本人の意向確認、尊重、アセスメント、話をよく聞く、一緒に考える	25
利用するサービスの工夫	5
その他	5

《問33で「あまり思わない」「思わない」とお答えの方におたずねします》

問33-2 そのように思う理由について具体的にご記入ください。

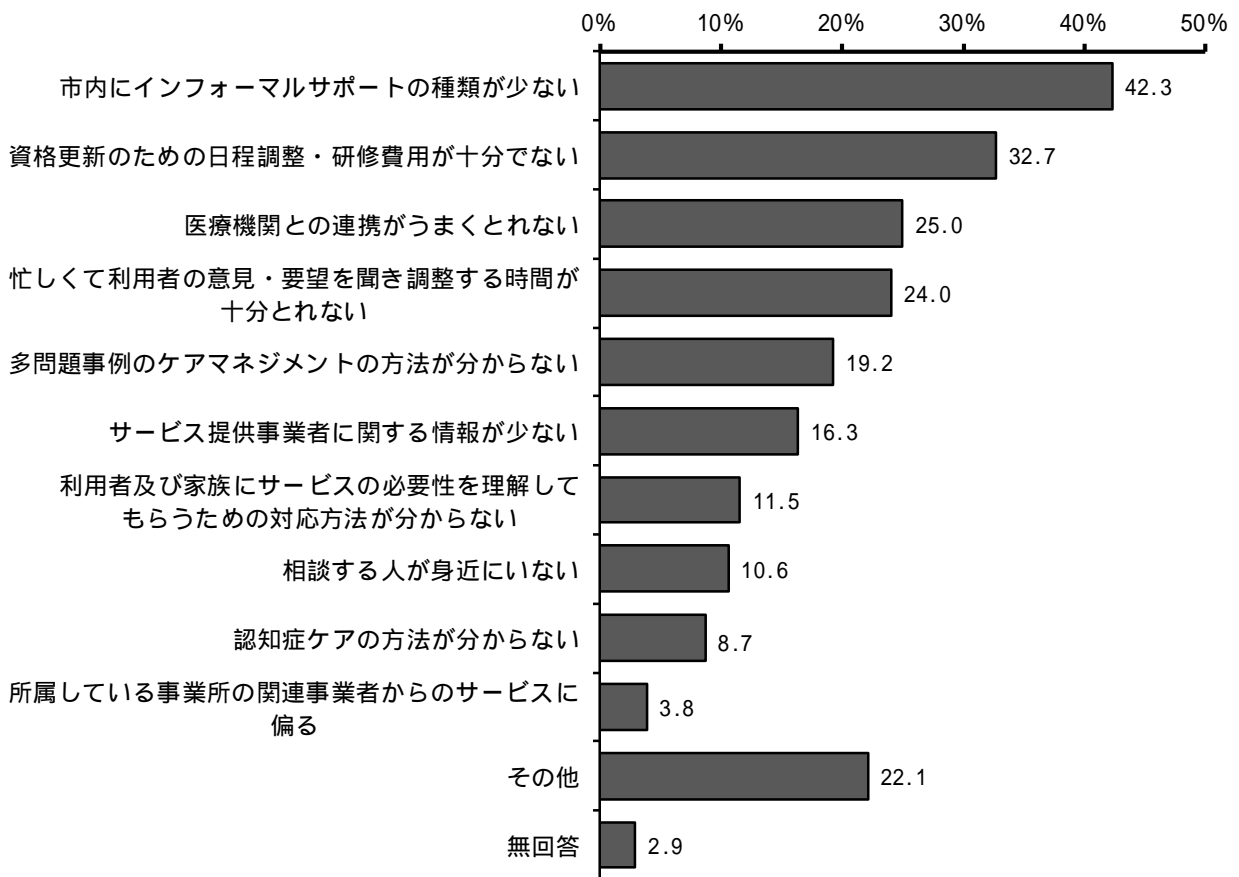
自由回答形式で聞いたところ、24件の回答があった。以下、内訳を掲載する。

内容	件数
研修や教科書のようにできていない	6
本人の意向の確認（認知症の方、家族の意向との違い、意思表示が少ない）	5
サービスありきのプラン	3
自立支援の評価がわからない、評価をしにくい、加齢にともない自立支援が難しい	3
時間に追われ、事務的になっている	2
アセスメントが不十分	1
その他	4

問34 ケアマネジャー業務を行ううえで、課題としてお考えのことはどのようなことですか。

(いくつでも)

- ・「市内にインフォーマルサポートの種類が少ない」(42.3%)が最も多く、次いで「資格更新のための日程調整・研修費用が十分でない」(32.7%)、「医療機関との連携がうまくとれない」(25.0%)、「忙しくて利用者の意見・要望を聞き調整する時間が十分とれない」(24.0%)と続いている。
- ・「市内にインフォーマルサポートの種類が少ない」を除き、各項目ともに、ケアマネ業務経験『5年以上』よりも『5年未満』の割合が高くなっている。

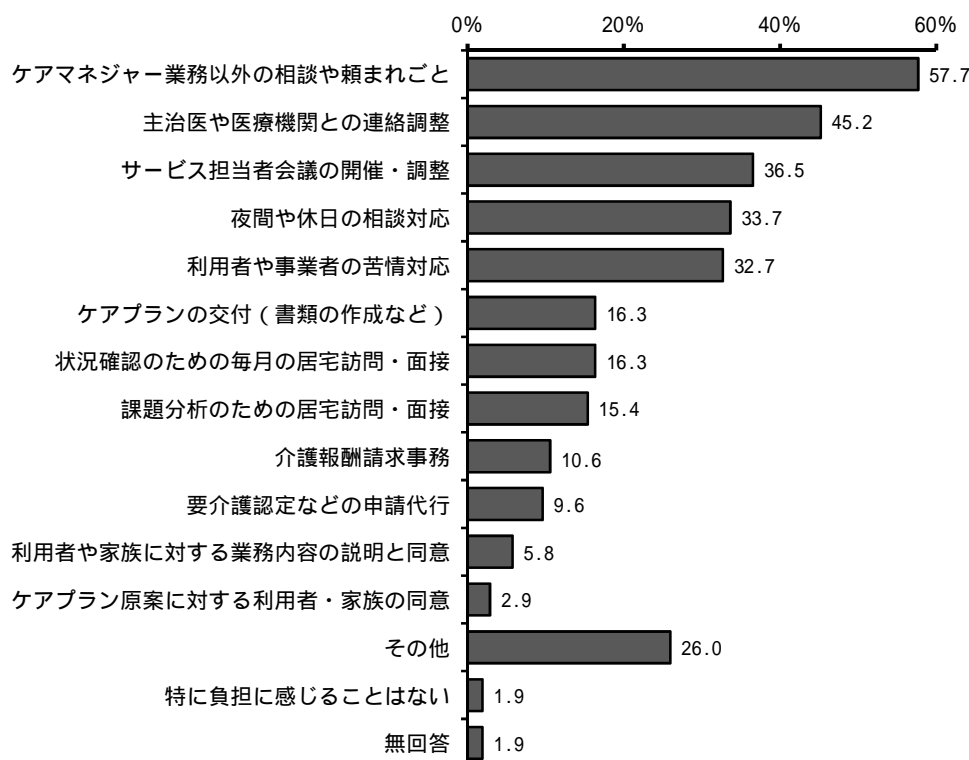


全体 (n=104)

		市内にインフォーマルサポートの種類が少ない	情報が少ない提供事業者に関する	必要対応方法が分からないうための	利用者及び家族にサービスのための	忙しくて調整する時間が見・分と	多問題事例のケアマネジメン	認知症ケアの方法が分からな	医療機関との連携がうまくと	相談する人が身近にいない	所属している事業所の偏る	資格更新のための日程調整・	その他	無回答
全体	(n=104)	42.3%	16.3%	11.5%	24.0%	19.2%	8.7%	25.0%	10.6%	3.8%	32.7%	22.1%	2.9%	
他の資格 (4種)	介護福祉士 (n=86)	44.2%	15.1%	10.5%	25.6%	19.8%	7.0%	26.7%	11.6%	3.5%	32.6%	20.9%	3.5%	
	ホームヘルパー (n=43)	37.2%	16.3%	16.3%	25.6%	23.3%	11.6%	25.6%	16.3%	2.3%	32.6%	20.9%	4.7%	
	社会福祉士 (n=18)	44.4%	5.6%	11.1%	22.2%	22.2%	11.1%	22.2%	0.0%	11.1%	33.3%	33.3%	0.0%	
	社会福祉主事 (n=12)	16.7%	16.7%	0.0%	33.3%	8.3%	8.3%	25.0%	0.0%	16.7%	41.7%	33.3%	0.0%	
その他 (n=19)	42.1%	26.3%	21.1%	15.8%	31.6%	15.8%	26.3%	15.8%	5.3%	42.1%	21.1%	0.0%		
ケアマネ 業務経験	5年未満 (n=28)	39.3%	25.0%	25.0%	42.9%	32.1%	21.4%	25.0%	17.9%	7.1%	42.9%	17.9%	0.0%	
	5年以上 (n=75)	44.0%	12.0%	6.7%	17.3%	14.7%	4.0%	25.3%	8.0%	2.7%	29.3%	22.7%	4.0%	
主任 ケアマネ	ある (n=22)	36.4%	0.0%	0.0%	27.3%	13.6%	0.0%	27.3%	9.1%	0.0%	50.0%	31.8%	0.0%	
	ない (n=80)	43.8%	20.0%	15.0%	23.8%	20.0%	11.3%	25.0%	11.3%	5.0%	27.5%	18.8%	3.8%	

問35 ケアマネジャー業務の中で、どのようなことに負担を感じていますか。(いくつでも)

- ・「ケアマネジャー業務以外の相談や頼まれごと」(57.7%)が最も多く、次いで「主治医や医療機関との連絡調整」(45.2%)、「サービス担当者会議の開催・調整」(36.5%)、「夜間や休日の相談対応」(33.7%)、「利用者や事業者の苦情対応」(32.7%)と続いている。
- ・一方、「特に負担に感じることはない」は1.9%となっている。
- ・「ケアマネジャー業務以外の相談や頼まれごと」を除き、各項目ともに、ケアマネ業務経験『5年以上』よりも『5年未満』の割合が高くなっている。

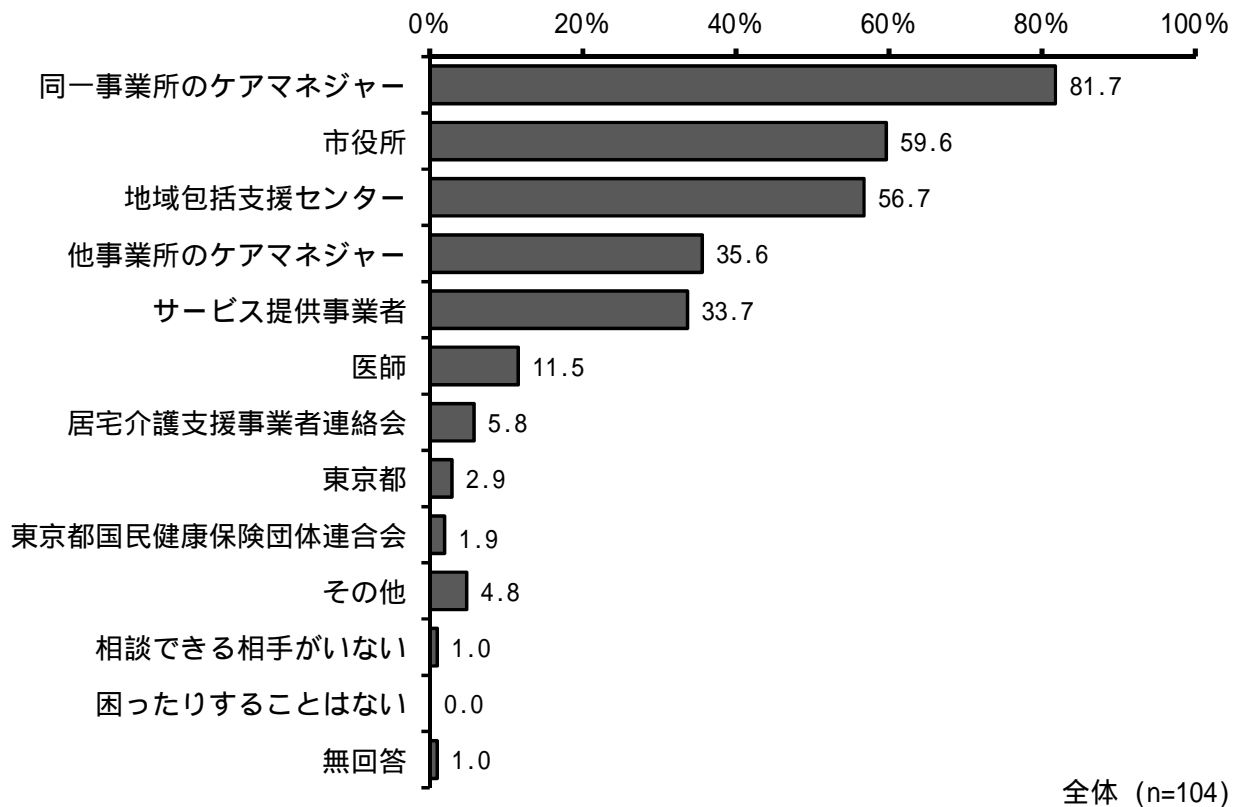


全体 (n=104)

		利用者や家族と同意する業務内容の面接	課題分析のための居宅訪問	サービス担当者会議の開催	ケアプラン原案に対する同意	ケアプランの作成（書類）	状況確認のための毎月の居宅訪問・面接	主治医や医療機関との連絡調整	利用者や事業者の苦情対応	要介護認定などの申請代行	介護報酬請求事務	夜間や休日の相談対応	ケアマネジャー業務以外の相談や頼まれごと	その他	特に負担に感じることはない	無回答
全体	(n=104)	5.8%	15.4%	36.5%	2.9%	16.3%	16.3%	45.2%	32.7%	9.6%	10.6%	33.7%	57.7%	26.0%	1.9%	1.9%
ケアマネ業務経験	5年未満 (n=28)	14.3%	32.1%	42.9%	7.1%	35.7%	21.4%	53.6%	35.7%	21.4%	14.3%	42.9%	53.6%	17.9%	0.0%	0.0%
	5年以上 (n=75)	2.7%	9.3%	34.7%	1.3%	9.3%	14.7%	42.7%	32.0%	5.3%	9.3%	30.7%	58.7%	28.0%	2.7%	2.7%
主任ケアマネ	ある (n=22)	0.0%	4.5%	40.9%	0.0%	9.1%	18.2%	31.8%	36.4%	9.1%	9.1%	31.8%	68.2%	40.9%	0.0%	0.0%
	ない (n=80)	7.5%	18.8%	35.0%	3.8%	18.8%	16.3%	48.8%	32.5%	10.0%	11.3%	35.0%	53.8%	21.3%	2.5%	2.5%
現事業所ケアマネ在籍期間	1年未満 (n=13)	7.7%	30.8%	46.2%	15.4%	38.5%	23.1%	69.2%	46.2%	15.4%	15.4%	30.8%	30.8%	23.1%	0.0%	0.0%
	1年以上3年未満 (n=18)	11.1%	33.3%	33.3%	0.0%	16.7%	22.2%	38.9%	44.4%	22.2%	16.7%	61.1%	72.2%	27.8%	0.0%	0.0%
	3年以上5年未満 (n=27)	3.7%	11.1%	29.6%	3.7%	22.2%	14.8%	37.0%	18.5%	7.4%	7.4%	29.6%	59.3%	18.5%	0.0%	3.7%
	5年以上7年未満 (n=19)	5.3%	10.5%	36.8%	0.0%	10.5%	15.8%	57.9%	31.6%	10.5%	5.3%	31.6%	57.9%	36.8%	5.3%	0.0%
勤務形態(3分類)	7年以上 (n=26)	3.8%	3.8%	42.3%	0.0%	3.8%	11.5%	38.5%	34.6%	0.0%	11.5%	23.1%	57.7%	23.1%	3.8%	3.8%
	常勤・専従 (n=68)	5.9%	17.6%	38.2%	1.5%	22.1%	19.1%	44.1%	38.2%	14.7%	11.8%	38.2%	57.4%	27.9%	1.5%	1.5%
	常勤・兼務 (n=19)	0.0%	10.5%	42.1%	0.0%	10.5%	15.8%	47.4%	21.1%	0.0%	10.5%	31.6%	57.9%	21.1%	0.0%	5.3%
	非常勤 (n=14)	14.3%	14.3%	28.6%	7.1%	0.0%	7.1%	42.9%	21.4%	0.0%	0.0%	21.4%	57.1%	14.3%	7.1%	0.0%

問36 ケアプランを作成するうえで、分からないことや困ったことがあったとき、誰に相談しますか。
(いくつでも)

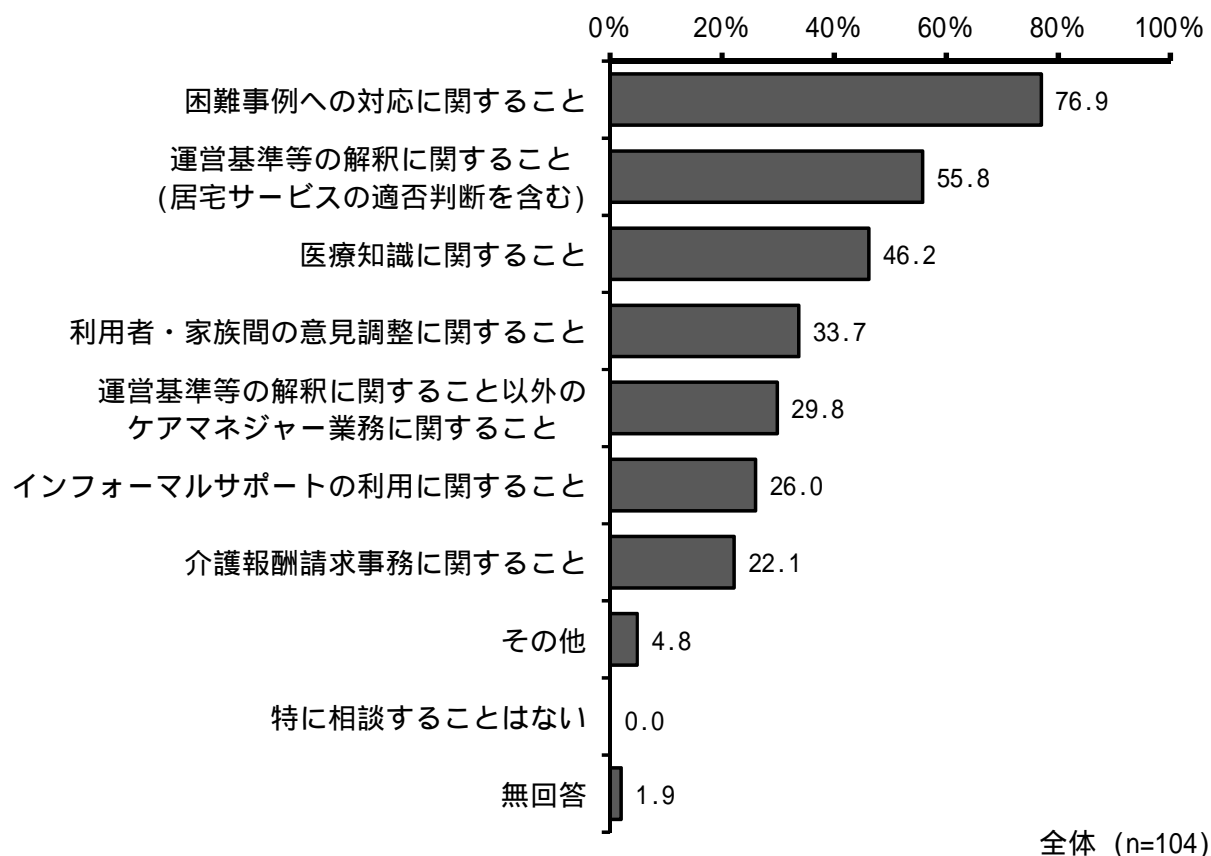
- ・「同一事業所のケアマネジャー」(81.7%)が最も多く、次いで「市役所」(59.6%)、「地域包括支援センター」(56.7%)、「他事業所のケアマネジャー」(35.6%)、「サービス提供事業者」(33.7%)と続いている。
- ・一方、「相談できる相手がない」は1.0%、「困ったりすることはない」は0.0%となっている。
- ・「市役所」は、ケアマネ業務経験が長いほど割合が高くなっている《『3年未満』(44.4%)、『7年以上』(66.0%)》。



	ア マ ネ ジ ャ ー	マ ネ ジ ャ ー	他 事 業 所 の ケ ア	居 宅 介 護 支 援 事	地 域 包 括 支 援 セ	市 役 所	東 京 都	保 険 団 体 連 合 会	東 京 都 民 生 保 護 会	サ ー ビ ス 提 供 事	医 師	そ の 他	が 相 談 で き る 相 手	と 困 つ た り す る こ	無 回 答
全 体 (n=104)	81.7%	35.6%	5.8%	56.7%	59.6%	2.9%	1.9%	33.7%	11.5%	4.8%	1.0%	0.0%	1.0%		
他の資格 (4種)	介護福祉士 (n=86)	83.7%	33.7%	5.8%	58.1%	59.3%	1.2%	2.3%	32.6%	11.6%	3.5%	1.2%	0.0%	1.2%	
	ホームヘルパー (n=43)	88.4%	25.6%	7.0%	58.1%	62.8%	0.0%	2.3%	34.9%	18.6%	4.7%	2.3%	0.0%	2.3%	
	社会福祉士 (n=18)	72.2%	55.6%	11.1%	50.0%	55.6%	5.6%	0.0%	44.4%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	
	社会福祉主事 (n=12)	83.3%	25.0%	8.3%	50.0%	75.0%	8.3%	0.0%	33.3%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	
その他 (n=19)	68.4%	47.4%	5.3%	52.6%	52.6%	5.3%	0.0%	52.6%	15.8%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%		
ケアマネ業務経験 (4区分)	3年未満 (n=9)	100.0%	33.3%	0.0%	66.7%	44.4%	0.0%	0.0%	55.6%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	3年以上5年未満 (n=19)	89.5%	26.3%	5.3%	47.4%	52.6%	5.3%	0.0%	31.6%	10.5%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	
	5年以上7年未満 (n=25)	88.0%	24.0%	4.0%	56.0%	56.0%	0.0%	4.0%	44.0%	12.0%	4.0%	4.0%	0.0%	0.0%	
	7年以上 (n=50)	72.0%	46.0%	8.0%	60.0%	66.0%	4.0%	2.0%	26.0%	12.0%	6.0%	0.0%	0.0%	2.0%	
主任ケアマネ	ある (n=22)	68.2%	59.1%	13.6%	63.6%	63.6%	4.5%	4.5%	27.3%	4.5%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	
	ない (n=80)	85.0%	30.0%	3.8%	55.0%	57.5%	2.5%	1.3%	36.3%	13.8%	5.0%	1.3%	0.0%	1.3%	
勤務形態 (3分類)	常勤・専従 (n=68)	80.9%	36.8%	4.4%	54.4%	54.4%	1.5%	1.5%	38.2%	11.8%	7.4%	1.5%	0.0%	1.5%	
	常勤・兼務 (n=19)	78.9%	47.4%	10.5%	57.9%	68.4%	0.0%	5.3%	26.3%	10.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	非常勤 (n=14)	92.9%	21.4%	7.1%	64.3%	78.6%	14.3%	0.0%	21.4%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

問37 どのようなことを相談していますか。(いくつでも)

- ・「困難事例への対応に関すること」(76.9%)が最も多く、次いで「運営基準等の解釈に関すること(居宅サービスの適否判断を含む)」(55.8%)、「医療知識に関すること」(46.2%)、「利用者・家族間の意見調整に関すること」(33.7%)と続いている。
- ・一方、「特に相談することはない」は0.0%となっている。
- ・ケアマネ業務経験『3年未満』は、ほとんどの項目で高い割合となっており、特に「運営基準等の解釈に関すること以外のケアマネジャー業務に関すること」は、『7年以上』(20.0%)よりも『3年未満』(88.9%)の割合は70ポイント程度高くなっている。

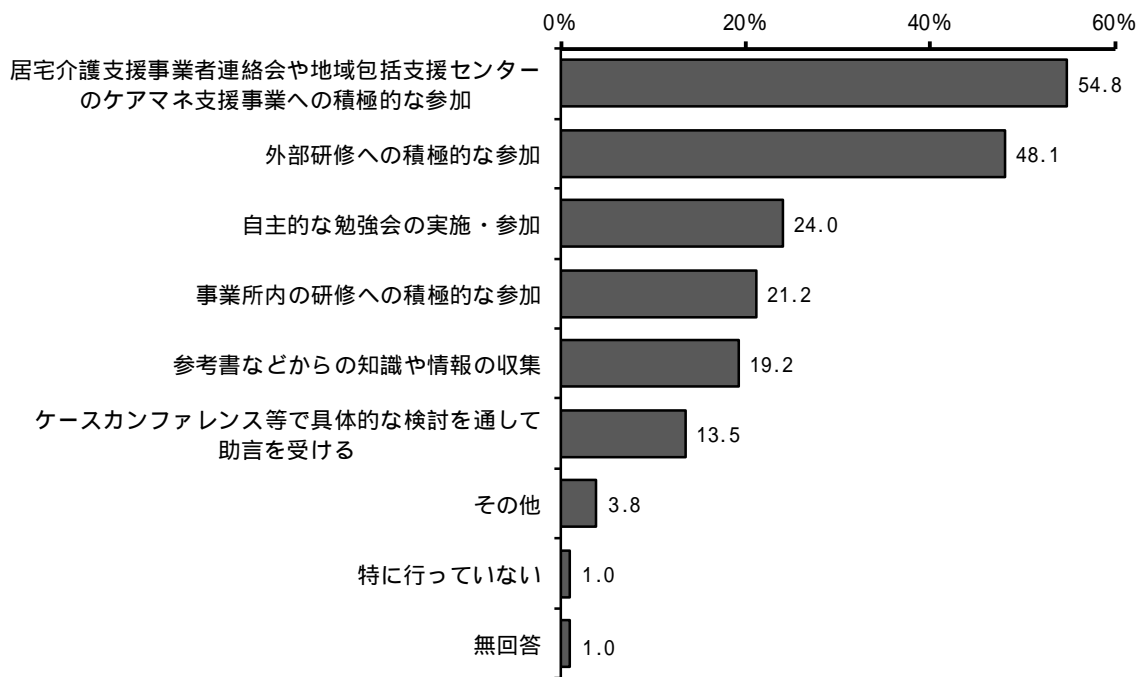


	困難事例への対応に関すること	利用者・家族間の意見調整に関すること	適否判断(居宅サービスに関する)	運営基準等の解釈に関すること	運営基準等の解釈に関すること以外のケアマネ業務に関すること	インフォーマルサポートに関すること	医療知識に関すること	介護報酬請求事務に関すること	その他	特に相談することはない	無回答
全体 (n=104)	76.9%	33.7%	55.8%	29.8%	26.0%	46.2%	22.1%	4.8%	0.0%	1.9%	
ケアマネ業務経験 (4区分)	3年未満 (n=9)	88.9%	44.4%	77.8%	88.9%	55.6%	66.7%	66.7%	11.1%	0.0%	0.0%
	3年以上5年未満 (n=19)	84.2%	52.6%	57.9%	31.6%	21.1%	52.6%	47.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	5年以上7年未満 (n=25)	64.0%	36.0%	52.0%	28.0%	24.0%	60.0%	16.0%	8.0%	0.0%	4.0%
	7年以上 (n=50)	78.0%	24.0%	52.0%	20.0%	22.0%	34.0%	8.0%	4.0%	0.0%	2.0%
主任ケアマネ	ある (n=22)	77.3%	13.6%	59.1%	13.6%	13.6%	31.8%	13.6%	9.1%	0.0%	0.0%
	ない (n=80)	76.3%	38.8%	53.8%	33.8%	28.8%	51.3%	25.0%	3.8%	0.0%	2.5%
勤務形態 (3分類)	常勤・専従 (n=68)	82.4%	32.4%	55.9%	32.4%	23.5%	48.5%	25.0%	5.9%	0.0%	2.9%
	常勤・兼務 (n=19)	63.2%	21.1%	57.9%	26.3%	21.1%	36.8%	10.5%	5.3%	0.0%	0.0%
	非常勤 (n=14)	64.3%	57.1%	57.1%	21.4%	35.7%	50.0%	21.4%	0.0%	0.0%	0.0%

問38 ご自身のケアマネジャー業務のレベルアップのために(1)現在行っている、(2)今後行いたい取組をそれぞれ2つまで選び、ご記入ください。

(1) 現在行っている取組

- ・「居宅介護支援事業者連絡会や地域包括支援センターのケアマネ支援事業への積極的な参加」(54.8%)が最も多く、次いで「外部研修への積極的な参加」(48.1%)、「自主的な勉強会の実施・参加」(24.0%)、「事業所内の研修への積極的な参加」(21.2%)、「参考書などからの知識や情報の収集」(19.2%)と続いている。
- ・一方、「特に行っていない」は1.0%となっている。
- ・主任ケアマネ資格が『ある』は、特に「居宅介護支援事業者連絡会や地域包括支援センターのケアマネ支援事業への積極的な参加」(72.7%)が高くなっている。

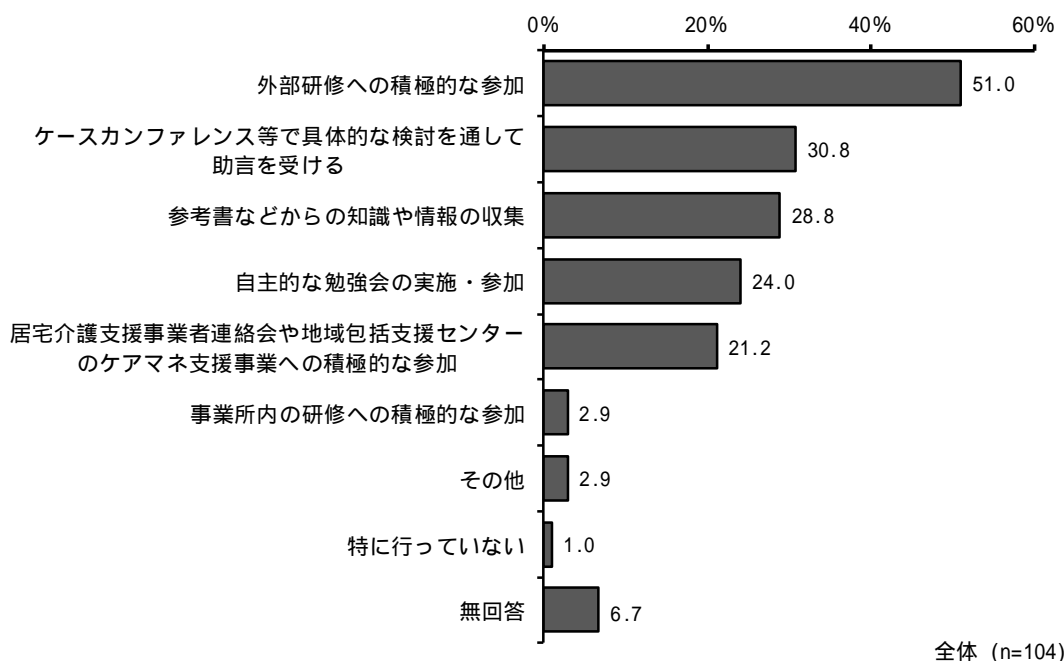


全体 (n=104)

		自主的な勉強会の実施・参加	地域包括支援センターの積極的な参加	居宅介護支援事業者連絡会や地域包括支援センターのケアマネ支援事業への積極的な参加	ケースカンファレンス等で具体的な検討を通して助言を受ける	事業所内の研修への積極的な参加	外部研修への積極的な参加	参考書などからの知識や情報の収集	その他	特に行っていない	無回答
全体 (n=104)		24.0%	54.8%	13.5%	21.2%	48.1%	19.2%	3.8%	1.0%	1.0%	
性別	男性 (n=22)	31.8%	72.7%	18.2%	9.1%	40.9%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	
	女性 (n=81)	22.2%	49.4%	12.3%	23.5%	50.6%	22.2%	2.5%	1.2%	1.2%	
年齢	30代 (n=14)	42.9%	71.4%	7.1%	14.3%	28.6%	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%	
	40代 (n=26)	19.2%	65.4%	19.2%	19.2%	34.6%	26.9%	0.0%	3.8%	0.0%	
	50代 (n=47)	21.3%	51.1%	14.9%	17.0%	59.6%	19.1%	2.1%	0.0%	2.1%	
	60歳以上 (n=16)	25.0%	31.3%	6.3%	37.5%	56.3%	18.8%	12.5%	0.0%	0.0%	
ケアマネ業務経験	5年未満 (n=28)	35.7%	46.4%	17.9%	14.3%	57.1%	14.3%	3.6%	0.0%	0.0%	
	5年以上 (n=75)	20.0%	57.3%	12.0%	22.7%	45.3%	21.3%	4.0%	1.3%	1.3%	
主任ケアマネ	ある (n=22)	27.3%	72.7%	13.6%	13.6%	50.0%	4.5%	9.1%	0.0%	0.0%	
	ない (n=80)	23.8%	48.8%	13.8%	21.3%	48.8%	23.8%	2.5%	1.3%	1.3%	

(2) 今後行いたい取組

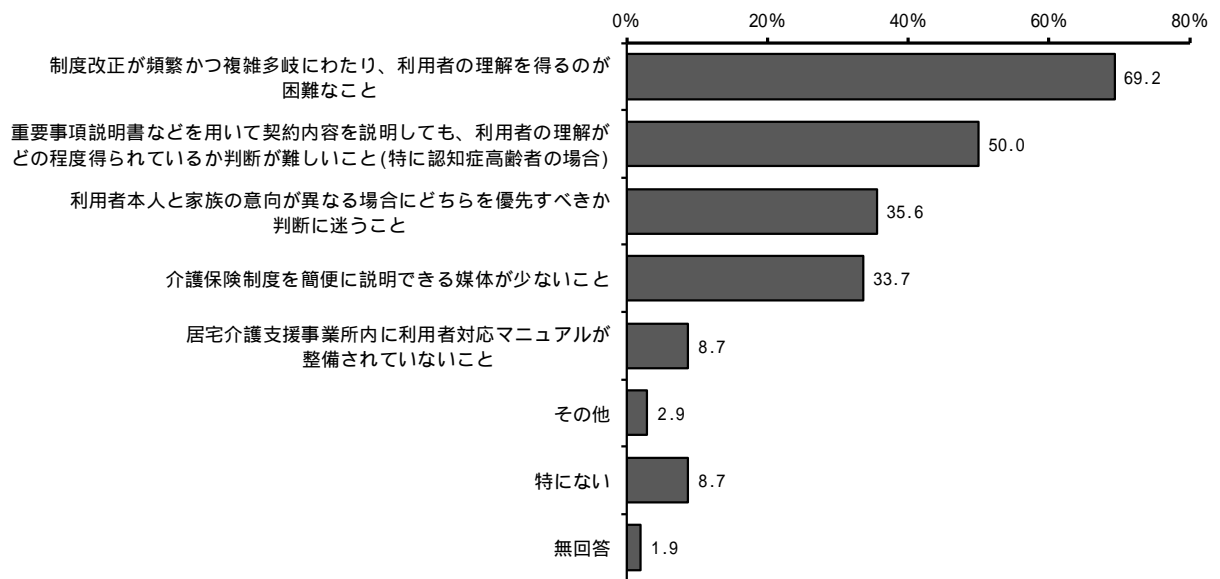
- ・「外部研修への積極的な参加」(51.0%)が最も多く、次いで「ケースカンファレンス等で具体的な検討を通して助言を受ける」(30.8%)、「参考書などからの知識や情報の収集」(28.8%)、「自主的な勉強会の実施・参加」(24.0%)、「居宅介護支援事業者連絡会や地域包括支援センターのケアマネ支援事業への積極的な参加」(21.2%)と続いている。
- ・一方、「特に行っていない」は1.0%となっている。
- ・「外部研修への積極的な参加」は、ケアマネ業務経験『5年以上』(48.0%)よりも『5年未満』(57.1%)の割合が高くなっている。同様に、「ケースカンファレンス等で具体的な検討を通して助言を受ける」の割合は、ケアマネ業務経験『5年以上』(28.0%)よりも『5年未満』(39.3%)の割合が高くなっている。



		自主的な勉強会の実施・参加	支援包括支援センターや地域包括支援センターのケアマネや地	居宅介護支援事業者連絡会や	的検査カンファレンス等で具体的な	加業務所内の研修への積極的な参	外部研修への積極的な参加	参考書などからの知識や情報の	その他	特に行っていない	無回答
全体	(n=104)	24.0%	21.2%	30.8%	2.9%	51.0%	28.8%	2.9%	1.0%	6.7%	
性別	男性 (n=22)	27.3%	9.1%	40.9%	4.5%	40.9%	22.7%	0.0%	0.0%	13.6%	
	女性 (n=81)	22.2%	24.7%	28.4%	2.5%	53.1%	30.9%	3.7%	1.2%	4.9%	
年齢	30代 (n=14)	21.4%	7.1%	42.9%	7.1%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	40代 (n=26)	19.2%	11.5%	34.6%	0.0%	50.0%	26.9%	3.8%	3.8%	7.7%	
	50代 (n=47)	25.5%	27.7%	25.5%	4.3%	53.2%	25.5%	2.1%	0.0%	6.4%	
	60歳以上 (n=16)	25.0%	31.3%	31.3%	0.0%	43.8%	25.0%	6.3%	0.0%	12.5%	
他の資格 (4種)	介護福祉士 (n=86)	20.9%	23.3%	26.7%	2.3%	50.0%	32.6%	3.5%	0.0%	7.0%	
	ホームヘルパー (n=43)	23.3%	25.6%	37.2%	2.3%	41.9%	27.9%	2.3%	0.0%	7.0%	
	社会福祉士 (n=18)	27.8%	27.8%	22.2%	0.0%	50.0%	27.8%	0.0%	5.6%	5.6%	
	社会福祉主事 (n=12)	25.0%	8.3%	41.7%	8.3%	66.7%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
ケアマネ業務経験	5年未満 (n=28)	21.4%	25.0%	39.3%	3.6%	57.1%	32.1%	3.6%	0.0%	0.0%	
	5年以上 (n=75)	24.0%	20.0%	28.0%	2.7%	48.0%	28.0%	2.7%	1.3%	9.3%	
主任ケアマネ	ある (n=22)	27.3%	18.2%	13.6%	4.5%	45.5%	31.8%	4.5%	0.0%	13.6%	
	ない (n=80)	21.3%	22.5%	36.3%	2.5%	51.3%	28.8%	2.5%	1.3%	5.0%	

問39 利用者への情報提供の際に、課題と感じていることはありますか。(いくつでも)

- ・「制度改正が頻繁かつ複雑多岐にわたり、利用者の理解を得るのが困難なこと」(69.2%)が最も多く、次いで「重要事項説明書などを用いて契約内容を説明しても、利用者の理解がどの程度得られているか判断が難しいこと(特に認知症高齢者の場合)」(50.0%)、「利用者本人と家族の意向が異なる場合にどちらを優先すべきか判断に迷うこと」(35.6%)、「介護保険制度を簡便に説明できる媒体が少ないこと」(33.7%)と続いている。
- ・一方、「特にない」は8.7%となっている。
- ・「介護保険制度を簡便に説明できる媒体が少ないこと」や「利用者本人と家族の意向が異なる場合にどちらを優先すべきか判断に迷うこと」の割合は、ケアマネ実務経験『5年以上』と比べて『5年未満』では25ポイント程度高くなっている。



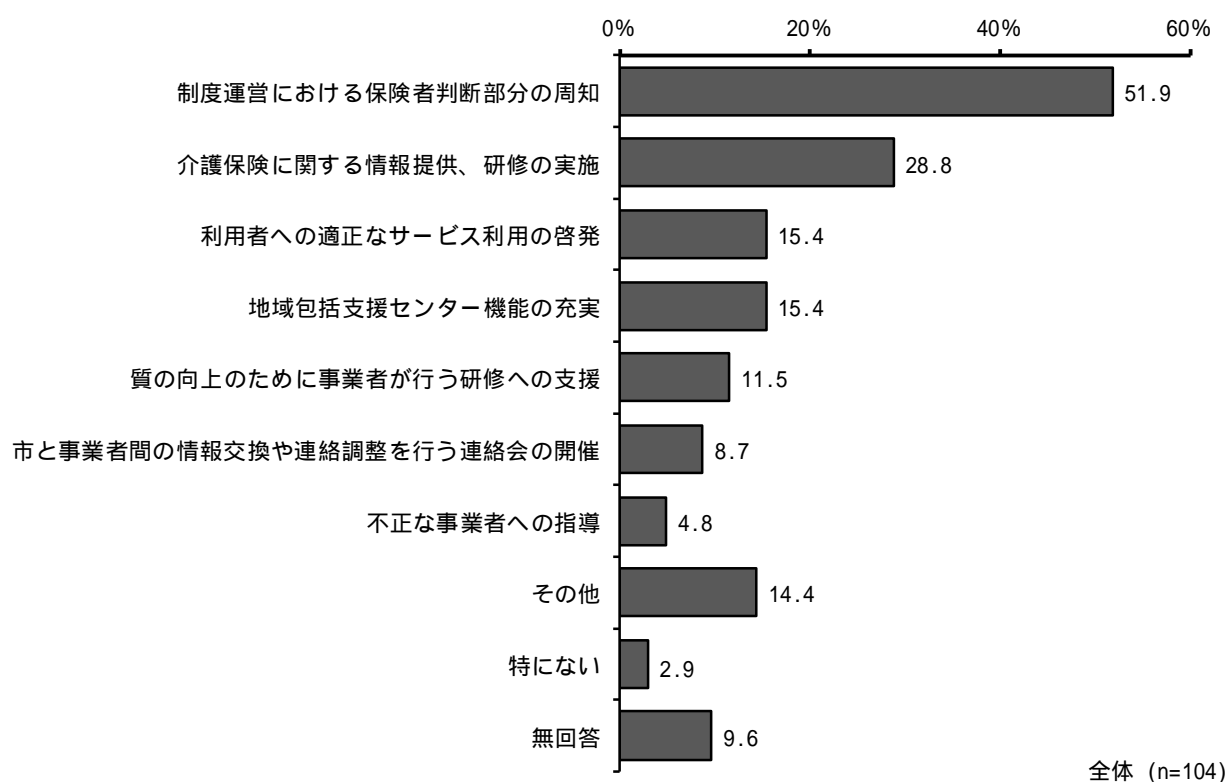
		(特得を要する事項を認め、認知症高齢者判断の場が難しいことの内容)	が介護保険制度を簡便に説明できる媒体	二居宅介護支援事業所内に利用者対応マ	とり、制度改正が頻繁かつ複雑多岐にわたり、	とに利用者本人と家族の意向が異なる場合	その他	特にない	無回答
全体	(n=104)	50.0%	33.7%	8.7%	69.2%	35.6%	2.9%	8.7%	1.9%
ケアマネ業務経験	5年未満 (n=28)	53.6%	53.6%	17.9%	67.9%	53.6%	3.6%	0.0%	0.0%
	5年以上 (n=75)	49.3%	26.7%	5.3%	70.7%	29.3%	2.7%	10.7%	2.7%
主任ケア	ある (n=22)	45.5%	13.6%	0.0%	77.3%	18.2%	0.0%	9.1%	4.5%
	ない (n=80)	52.5%	40.0%	11.3%	67.5%	40.0%	3.8%	7.5%	1.3%
勤務形態(3分類)	常勤・専従 (n=68)	54.4%	36.8%	8.8%	67.6%	39.7%	4.4%	5.9%	1.5%
	常勤・兼務 (n=19)	47.4%	21.1%	5.3%	84.2%	26.3%	0.0%	5.3%	5.3%
	非常勤 (n=14)	35.7%	35.7%	14.3%	64.3%	28.6%	0.0%	21.4%	0.0%

(12) 市への意見・要望について

問40 今後、保険者としての府中市に対し、ケアマネジャーとして望むことは何ですか。

(2つまでに)

- ・「制度運営における保険者判断部分の周知」(51.9%)が最も多く、次いで「介護保険に関する情報提供、研修の実施」(28.8%)、「利用者への適正なサービス利用の啓発」と「地域包括支援センター機能の充実」(ともに15.4%)、「質の向上のために事業者が行う研修への支援」(11.5%)と続いている。
- ・一方、「特にない」は2.9%となっている。
- ・「制度運営における保険者判断部分の周知」の割合は、ケアマネ実務経験『5年以上』(56.0%)で高く、また、主任ケアマネ資格が『ある』(72.7%)で高くなっている。



		報介 護保 険 研 修 の 実 施 情	支業 援者 の 向 上 の 研 修 の 事	導不 正な 事 業 者 へ の 指	サ利 用者 へ の 適 正 な 啓	夕地 域 機 能 の 充 実 セ	う交 換や 事 業 者 間 の 情 報	市と 事 業 者 間 の 周 知	制 度 運 営 に お け る 知 保	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全	体 (n=104)	28.8%	11.5%	4.8%	15.4%	15.4%	8.7%	51.9%	14.4%	2.9%	9.6%	
性 別	男 性 (n=22)	22.7%	9.1%	13.6%	18.2%	18.2%	4.5%	63.6%	22.7%	0.0%	0.0%	
	女 性 (n=81)	30.9%	12.3%	2.5%	14.8%	14.8%	9.9%	49.4%	11.1%	3.7%	12.3%	
年 齢	30代 (n=14)	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	7.1%	50.0%	14.3%	0.0%	7.1%	
	40代 (n=26)	11.5%	3.8%	7.7%	23.1%	15.4%	11.5%	53.8%	23.1%	3.8%	7.7%	
	50代 (n=47)	40.4%	10.6%	2.1%	12.8%	19.1%	8.5%	55.3%	10.6%	2.1%	10.6%	
	60歳以上 (n=16)	37.5%	25.0%	0.0%	12.5%	6.3%	6.3%	43.8%	6.3%	6.3%	12.5%	
ケ ア マ ネ 業 務 経 験	5年未満 (n=28)	35.7%	21.4%	3.6%	10.7%	21.4%	7.1%	42.9%	10.7%	0.0%	7.1%	
	5年以上 (n=75)	26.7%	8.0%	5.3%	17.3%	13.3%	9.3%	56.0%	14.7%	4.0%	10.7%	
主 任 ケ ア マ ネ	ある (n=22)	18.2%	4.5%	9.1%	9.1%	9.1%	22.7%	72.7%	18.2%	4.5%	9.1%	
	ない (n=80)	31.3%	13.8%	3.8%	17.5%	17.5%	5.0%	46.3%	12.5%	2.5%	10.0%	

問41 最後に、介護保険制度をよりよい制度としていくためのご意見や医療と介護の連携についてのご意見等がございましたら、ご自由にお書きください。

自由回答形式で聞いたところ、47件の回答があった。以下、内訳を掲載する。

内容	件数
制度、サービス、事業について	25
医療と介護の連携について	11
制度やサービスの周知について	7
訪問診療・往診の希望について	1
その他	3

5 - 2 調査結果から見えた課題

必要なサービスの提供体制の構築

- ・量的に不足しているサービスは、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」(30.8%)が最も多く、次いで「訪問介護」(23.1%)、「訪問リハビリテーション」(20.2%)、「夜間対応型訪問介護」(19.2%)と続いている。(問9(1))
- ・今後必要性が高まるサービスは、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」(25.0%)が最も多く、次いで「小規模多機能型居宅介護」(23.1%)、「訪問介護」(21.2%)と続いている。(問9(3))
- ・「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」は、「量的に不足しているサービス」と「今後必要性が高まるサービス」の両方にあがっている。(問9(1)、問9(3))

不足しているとされたサービスについては、真に必要なのか分析・検討を行い、必要と判断した場合は提供できるよう、事業者への働きかけや事業者支援の仕組みが求められている。

在宅生活を支える生活支援の充実

- ・ケアプランに介護保険サービス以外を加えたことがあるのは、「インフォーマルサポートを加えたことがある」が86.5%、「市の高齢者保健福祉サービスを加えたことがある」が76.0%となっている。(問10)
- ・ケアマネ実務経験が3年未満では「インフォーマルサポートを加えたことがある」が33.3%と低い。(問10)
- ・ケアプランに加えた市の高齢者保健福祉サービスは、「日常生活用品(おむつ)の助成」(77.2%)が最も多く、次いで「車いす福祉タクシー」(68.4%)、「理容師・美容師の派遣」(59.5%)となっている。(問10-1)
- ・ケアプランに加えたインフォーマルサポートは、「病院、買物等への付添い」(70.0%)が最も多く、次いで「配食、共食、季節の調理、食事の付添いなどの支援」(61.1%)となっている。(問10-2)
- ・今後一層の充実が必要な高齢者福祉サービスは、「高齢者医療ショートステイ」(45.2%)が最も多く、次いで「はいかい高齢者探索サービス」「車いす福祉タクシー」(ともに22.1%)となっている。(問11)

介護保険サービスだけでなく、生活全般を支援するためのケアプラン作成が求められている。市の福祉サービス等の情報の積極的な提供やケアプラン点検など、ケアプラン充実のためのケアマネの育成が重要である。

在宅療養環境の整備・充実

- ・在宅療養高齢者の急変時の医療機関へのスムーズな移行は、「行われていると思う・ある程度行われていると思う」が76.0%と高く推移しているが、一方で、「あまり行われていないと思う」が20.2%となっている。(問18)
- ・高齢者の在宅療養を進めていくうえで不足している機能は、「在宅療養をしている方の状況変化時に受け入れ可能な入院施設」が最も多く72.1%、「訪問診療や往診をしてくれる診療所」が40.4%となっている。前回調査結果と比較すると、「訪問診療や往診をしてくれる診療所」は15ポイント程度の改善がみられる一方で、「在宅療養をしている方の状況変化時に受け入れ可能な入院施設」については5ポイント程度増加している。(問19)
- ・在宅療養を継続するうえで必要と思われる支援・サービス(自由回答方式)は、「レスパイト・ショート」「在宅での医療ケア(訪看、訪問診療、デイケア)」に関する記載が多くなっている。(問21)

在宅での療養が安心してできるよう、在宅医療に対応できる医療機関を増やすとともに、在宅医療・療養を支えるサービスの充実が求められている。

ケアマネジャーの資質の向上

- ・自立支援に向けたケアプランの作成が十分にできていると「思う」と「少しは思う」を合わせた割合は73.1%となっている。一方、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた割合は24.1%となっている。(問33)
- ・自立支援につなげるために工夫していること(自由回答方式)は、「強みを生かす、エンパワメント、意欲を引き出す」「本人の意向確認、尊重、アセスメント、話をよく聞く、一緒に考える」などの記載が多くなっている。(問33-1)
- ・ケアマネジャー業務のレベルアップのために今後行いたい取組は、「外部研修への積極的な参加」(51.0%)が最も多く、次いで「ケースカンファレンス等で具体的な検討を通して助言を受ける」(30.8%)、「参考書などからの知識や情報の収集」(28.8%)となっている。(問38(2))

専門職であるケアマネジャーが、ケアプランに自信を持てるよう、情報提供や研修への参加など、資質の向上を図る施策が求められている。

- ・経験年数により、円滑なサービス導入や医療との連携に差が生じている。(問34~39)

経験年数によらず、利用者への情報提供やサービス導入がスムーズにできるよう、ケアマネジャーへの支援が求められている。